

2 . 提出書類の様式

工 事 関 係 提 出 書 類 一 覧

様式	様 式 名	作 成 者	あて名	提出 部数	提出期日	備考及び関連条項等
1	工 程 表	請負者	大阪府	2	契約後14日以内	契約書第3条
2	現 場 代 理 人 等 通 知 書	〃	〃	2	契約後遅滞なく	契約書第10条
3	現場代理人等変更通知書	〃	〃	2	変更したとき	契約書第10条
4	下 請 指 導 責 任 者 届	〃	〃	2	下請負契約後遅滞なく	府元請・下請関係適正化指導要綱
5	現 場 代 理 人 等 経 歴 書	本 人	〃	2	契約後遅滞なく	様式2、3、4の添付書類
6	着 工 届	請負者	〃	2	着工の日	
7	工 事 外 注 計 画 書	〃	〃	2	契約後遅滞なく	
8	下 請 負 (委 任) 通 知 書	〃	〃	2	下請負契約をしたとき	契約書第7条 府元請・下請関係適正化指導要綱
9	火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者 届	〃	〃	2	その都度	
10	火 薬 類 消 費 計 画 書	〃	〃	2	〃	仕様書第1編1-1-27
11	工 期 延 長 請 求 書	〃	〃	2	工期延長を必要とするとき	契約書第21条
12	既 済 部 分 検 査 請 求 書	〃	〃	2	部分払いを受けようとするとき	契約書第37条
13	完 成 通 知 書	〃	〃	2	工事完成の日	契約書第31条
14	請 求 書	〃	〃	2	請求しようとする日	契約書第32、34、37条
15	指 定 部 分 完 成 通 知 書	〃	〃	2	指定部分完成の日	契約書第38条
16	指 定 部 分 引 渡 書	〃	〃	2	指定部分引渡のとき	契約書第38条
17	引 渡 書	〃	〃	2	引渡のとき	契約書第31条
18	支 給 品 受 領 書	〃	出納員	3	支給品引渡の日から7日以内	契約書第15条
19	支 給 品 精 算 書	現場代理人	〃	3	完了のとき (使用済又は年度末日)	
20	損 害 発 生 通 知 書	請負者	大阪府	1	損害発生後直ちに	契約書第29条 仕様書第1編1-1-38
21	事 故 発 生 報 告 書	現場代理人	監督職員	3	事故発生後速やかに	仕様書第1編1-1-29
22	施 工 計 画 書	〃	〃	1	契約後15日以内	変更が生じた場合 必要に応じて追加変更する 仕様書第1編1-1-4

様式	様式名	作成者	あて名	提出部数	提出期日	備考及び関連条項等
23	実 施 工 程 表	現場代理人	監督職員	1	工事着手前	実施工程が把握できるもの
24	工 事 月 報 (工 事 履 行 報 告)	"	"	1	上半期分 20日まで 下半期分 翌月5日まで	契約書第11条 仕様書第1編1-1-24
25	現 場 発 生 品 調 書	"	"	1	発生品引渡のとき	
26	材 料 確 認 書	"	"	1	確認を受けようとするとき	契約書第13条 仕様書第2編第2章第2節
27	工 場 製 品 確 認 請 求 書	請負者	"	3	その都度	
28	段 階 確 認 書	現場代理人	"	1	事前に	仕様書第3編1-1-4
29	委 任 状	請負者	大阪府	1	請負者が現場代理人に協議権限を委任したとき	都市整備部請負契約変更事務処理要領
30	変更協議書(請負者指示等用)	監督職員・現場代理人相互間		2	設計変更が必要になったとき	都市整備部請負契約変更事務処理要領
31	協 議 書 (打 合 せ 簿)	監督職員・現場代理人相互間		2	打合せの都度	都市整備部請負契約変更事務処理要領
32	立 会 願	現場代理人	監督職員	1	事前に	契約書第14条 仕様書第3編1-1-4
33	施工体制台帳(標準例)	"	"	1	下請負契約後速やかに	仕様書第1編1-1-10
33-2	安全工事施工推進体制表 兼 施 工 体 系 図	"	"	1	下請負契約後速やかに	仕様書第1編1-1-10
34	承 諾 書	"	"	2	当該工事着手前	契約図書に明示及び監督職員が指示したもの(一部は押印返却する)
35	工 事 写 真 帳	"	"	1	監督職員の指示するとき	土木工事施工管理基準
36	社 内 検 査 記 録 届	"	"	1	社内検査をしたとき	
37	工 事 出 来 高 報 告 書	"	"	1	当該検査を受ける前に	仕様書第1編1-1-21 " 3編1-1-8

現 場 代 理 人 等 通 知 書

平成 年 月 日

様

大阪府受付番号	
建設業許可番号	

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

平成 年 月 日付けで請負契約を締結した下記工事について、現場代理人等を下記のとおり定めたので、別紙経歴書を添えて契約書第 10 条の規定により通知します。

記

工事名			
工 期		主たる工事場所	

	氏 名	生年月日 入社年月日	資 格	備 考
現場代理人		_____		
() 主任技術者		_____		
() 監理技術者		_____		
専門技術者		_____		

(注) 1. 該当する技術者のみ記入する。

2. 建設業法第 26 条第 2 項に該当する場合は、主任技術者でなく監理技術者とする。

3. () の部分には、建設業法第 26 条第 3 項の工事の場合に『専任』の字句を記入する。

ただし、当該工事が同法第 26 条第 4 項の工事にも該当する場合には、() の部分に『監理技術者資格者証の交付を受けた専任』の字句を記入する。

4. 専門技術者は、建設業法第 26 条の 2 に規定する技術者をいう。

現場代理人等通知書

平成 年 月 日

様

大阪府受付番号	
建設業許可番号	

所在地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

平成 年 月 日付けで請負契約を締結した下記工事について、現場代理人等を下記のとおり定め
たので、別紙経歴書を添えて契約書第 10 条の規定により通知します。

記

工事名			
工期		主たる工事場所	

	氏 名	生 年 月 日 入社年月日	資 格	備 考
現場代理人		_____		
() 監理技術者		_____		
() 主任技術者		_____		
() 主任技術者		_____		
() 主任技術者		_____		
専門技術者		_____		

(注) 1. 該当する技術者のみ記入する。

2. 建設業法第 26 条第 2 項に該当する場合は、主任技術者でなく監理技術者とする。

3. () の部分には、建設業法第 26 条第 3 項の工事の場合に『専任』の字句を記入する。

ただし、当該工事が同法第 26 条第 4 項の工事にも該当する場合には、() の部分に『監理
技術者資格者証の交付を受けた専任』の字句を記入する。

4. 専門技術者は、建設業法第 26 条の 2 に規定する技術者をいう。

現場代理人等変更通知書

平成 年 月 日

様

大阪府受付番号	
建設業許可番号	

所在地

請負者 商号又は名称 印

代表者氏名

平成 年 月 日付け請負契約を締結した下記の工事について、現場代理人等を下記のとおり変更したので、別紙経歴書を添えて契約書第 10 条の規定により通知します。

記

工事名		
工期	主たる工事場所	

		氏 名	生年月日 入社年月日	資 格	変 更 理 由
現場代理人	旧		_____		
	新		_____		
() 主任技術者	旧		_____		
	新		_____		
() 監理技術者	旧		_____		
	新		_____		
専門技術者	旧		_____		
	新		_____		

(注) 1 . 監理技術者・主任技術者・現場代理人・専門技術者の変更するもののみ記入する。

2 . () の部分には、建設業法第 26 条第 3 項の工事の場合に『専任』の字句を記入する。

ただし、当該工事が同法第 26 条第 4 項の工事にも該当する場合には、() の部分に『監理技術者資格者証の交付を受けた専任』の字句を記入する。

下 請 指 導 責 任 者 届

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

下記の者を下請指導責任者と定め、下請工事の管理指導をさせますから、経歴書を添えてお届けします。

記

住 所	
氏 名	

現 場 代 理 人
主 任 技 術 者
監 理 技 術 者 **経 歴 書**
専 門 技 術 者
下 請 指 導 責 任 者

【写真添付】
 縦 3 . 0 cm
 横 2 . 5 cm
 程度の大きさとし、本人が判別できる写真を添付のこと

氏名及び生年月日

住 所

学 歴 学校 学部 学科、平成 年 月卒業・修了

資 格 資格名、登録番号第 号、平成 年 月 日登録・取得
 （一級建築士、一級土木施工管理技士など）

職 歴

工 事 経 歴

担当期間	発注者又は 注文者名	工 事 名	金 額 (千 円)	現場代理人等 の 経 歴
平成 年 月 ~ 平成 年 月	直接施主より請負 ったものは発注者 (大阪府、大阪市 など) 下請の場合は注文 者名 (組、 建 設など)	建 設 工 事	30,000	現場代理人
(記入例) 平 2.4~3. 1 平 3.3~3.12	市 建 設	工 事 工 事	20,000 32,000	主任技術者 主任技術者

(注) 資格欄に記載した各資格については、それを証する書類の写を添付すること。なお、監理技術者の場合は、監理技術者資格者証の写(表と裏)とする。

その他、現場代理人等については本人の顔が判別できる写真を添付すること。(デジタルカメラ写真可)

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏 名

印

着 工 届

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

下記のとおり着工したいので、お届けします。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
契 約 年 月 日	平成 年 月 日
工 期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
着 工 年 月 日	平成 年 月 日

工 事 外 注 計 画 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

工 事 名

工 期

請 負 代 金 額

外 注 予 定 工 事

下請負等に付する部分の 概要及び予定工事量	予 定 金 額 (千円)	備 考
合 計		

下 請 負 (委 任) 通 知 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

平成 年 月 日付けで請負契約を締結した下記工事について、工事の一部を下記のとおり（請け負わせる、委任する）から契約書第7条の規定により通知します。

記

工 事 名	
-------	--

下請負等に付する部分の概要及び予定工事量	下請負者の住所氏名、電話番号	建設業許可の内容（業種、番号、許可日）	下請負等に付する工事金額

（注）1．既に通知済のものについても記入し、下請負等に付する工事金額の合計を最下段に記入する。

火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者 届

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

下記のとおり火薬類取扱保安責任者を選任したのでお届けします。

記

工 事 名			
工 事 場 所			
工 事 期 間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで		
保安責任者氏名	正	副	代
生 年 月 日	年 月 日生	年 月 日生	年 月 日生
免 状	種 別		
	番 号		
選 任 年 月 日	平成 年 月 日		
備 考			

火 薬 類 消 費 計 画 書

火薬類消費場所							
1日の消費回数時間	約 回			1ヶ月間の消費回数			
区 分	火 薬	爆 薬	工業雷管	電気雷管	導 火 線	導 爆 線	鋳打空砲
1日当たり消費量							
1ヶ月当たり消費量							
備 考							

作 業 従 事 者 名 簿

氏 名	住 所	免 状 の 種 別

工 期 延 長 請 求 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

契約書第 21 条の規定により、下記のとおり工期延長を請求します。

記

工 事 名	
請 負 代 金 額	¥
工 期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
延長希望年月日	平成 年 月 日 (日間)
理 由	別紙のとおり

(注) 別紙理由は具体的に記入するとともに参考となる書類を添付すること。

既 済 部 分 検 査 請 求 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

平成 年 月 日付けで請負契約を締結した下記工事について、契約書第 37 条第 2 項の規定により、
平成 年 月 日現在の出来高をもって第 回既済部分検査を請求します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	¥
工 期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで

完 成 通 知 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

下記のとおり工事を完成したので通知します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	¥
工 期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
工事完成年月日	平成 年 月 日

請 求 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

— 金 _____ 円

ただし

工 事 の 請 負 代 金

前 払 金

第 回 部 分 払 金

部分引渡しに係る請負代金

精 算 金

(注) 該当項目を で囲むこと。

指 定 部 分 完 成 通 知 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

下記のとおり指定部分について完成したので通知します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	¥
工 期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
指定部分工期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
指 定 部 分 の 完 成 年 月 日	平成 年 月 日
指定部分の概要	

指 定 部 分 引 渡 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

平成 年 月 日付で請負契約を締結した

工事については、指定部分の完成検査に合格しましたので引渡します。

引 渡 書

平成 年 月 日

様

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

平成 年 月 日付で請負契約を締結した

工事については、完成検査に合格しましたので引渡します。

支 給 品 受 領 書

平成 年 月 日契約に基づく

工事支給品

内 訳

品 目	規 格	数 量	単 位	備 考

上記物品正に受領いたしました。

工事完成の上は精算し、残物品があれば、御指定の場所へ返納いたします。

平成 年 月 日

所 在 地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

出納員

様

(注) 請負人が記名押印し難い場合は、現場代理人の記名押印をもって替えることができる。

支 給 品 精 算 書

平成 年 月 日

出納員

様

請 負 者 名

現 場 代 理 人

印

下記のとおり支給品を精算します。

工 事 名					契約年月日	平成 年 月 日
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考
			支 給 数 量	使 用 数 量	残 数 量	
主任監督員	監 督 員	上記精算について調査したところ事実に相違ないことを 証明する。 平成 年 月 日 職氏名				受払簿記入
	副監督員					印
						平成 年 月 日

平成 年 月 日

様

所在地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

損 害 発 生 通 知 書

1. 工 事 名

1. 工 事 場 所

1. 請負代金額 ¥ _____

1. 契約年月日 平成 年 月 日

1. 工 期 平成 年 月 日 から

平成 年 月 日 まで

上記工事について、次のとおり損害を生じたので工事請負契約第 29 条第 1 項の規定に基づき通知します。

損害発生前及び損害の概要

損 害 の 内 訳 数 量

損害発生及び発生の現場写真

雨量、風速等の観測資料

平成 年 月 日

様

請負者名

現場代理人

印

事 故 発 生 報 告 書

工 事 名

上記工事について、〔別紙〕事故報告書のとおり事故が発生しましたので報告します。

一般事故用（三大発事故以外）
【請負業者用】

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (1/4)

様式-2(1)

2-25

作成年月日	H()年()月()日()曜日	記入者氏名	記入者の役職		被災者との関係											
工事名 (40文字)		事故発生年月日： H()年()月()日()曜日()時()分頃(24H)	注) 同じ工事現場体制内で被災者、加害者がいる場合に、xを付す。同じ工事現場体制内で他の作業現場の作業員が加害者の場合は、最下段の欄に記入してください。		当該作業の指示系統に係った元請け・下請け関係	役職 (コード表3)	被災者： 危害を加える行為をした者：x	事故発生時の行動区分 (コード表4)	事故発生時の行動内容	年齢	当該作業に係わる所有資格・免許 (コード表5)	役職に対する実務経 験年数	資格・免許取得後の実務経 験年数	現場 経 験 年 数	入 場 日 数	
元	社名 (30文字)	電話番号 ()-()-()			元請け	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	
請	建設業許可番号(コード表1参照)	{ }			下請け()次	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	
事故発生状況	事故概要 (250文字)	事故に至る経緯と事故の状況		当該作業に関する指示系統	下請け()次	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	
	他の作業状況 (250文字)	他の作業状況			下請け()次	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }
	当該作業の指示内容 と指示方法 (事故当日)	当該作業の事故当日の変更指示内容(該当するものに) 変更指示の有無 1.有り 2.無し 変更指示の伝達方法 1.作業標準書での伝達 2.口頭 3.その他 その他の場合の伝達方法 { }			当該作業の 下請け()次	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }
	安全上の 注意事項 (200文字)	当該作業に伴う安全上での注意事項の伝達内容(事故当日)			他の作業の 下請け()次	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }
工事全体の進捗度		計画()%	実績()%	当該作業現場の周辺状況(該当するものに を付す) (取りあいが有った場合、所見(当該作業との係わり) を記入して下さい。)		A. 当該作業現場に隣接する他工事(発注者が異なる工事)との取りあいがあった。 B. 当該作業現場に隣接する他の企業体メンバーの工事との取りあいがあった。 C. 取りあいはなかった。 { }										
当該作業の進捗度		計画()%	実績()%			事故発生現場の作業環境										
事故要因コード(コード表2参照、その他の場合には{ }内に内容を記入)						気温(±)、湿度()%、視程距離()m 明るさ、風 (該当するものに) 明るさ 1.明るかった 2.薄暗かった 3.暗かった 風 1.強風 2.弱風 3.中風 4.無風										
人的要因・共通要因		危害を加える行為をした者 A() B() C() D()				事故の 要 因										
事故関係者毎にどれか1つに さらに()内に人数を記入する		危害を受けた者 A() B() C() D()														
		自らの行動で被災した者 A() B() C() D()														
1. 人的要因		危害を加える行為をした者 危害を受けた者 自らの行動で被災した者		その他{ }		事故の 背 景										
2. 物理的要因		その他{ }														
3. 管理的要因		その他{ }														

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用（三大多発事故以外）

【請負業者用】

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (2/4)

様式-2(2)

事故当事者の情報	被災者						
	氏名						
	性別	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女
	現場経験年数	()年	()年	()年	()年	()年	()年
	入場日数	()日	()日	()日	()日	()日	()日
	治療日数	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日
	医師名 病院名						
	事故歴の有無と その内容	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り
	2.有りの場合はその内容を記入						
	社員・季節労働者の別	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者
雇用形態 (第3者は除く)	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	
給与形態 (第3者は除く)	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	

2-26

会社名	(30文字以内)						
元請け・下請け	1.元請け 2.下請け(次)						
当該会社 有資格者数	建設工事の種類	1級	2級	その他	技術職員数	評点Z	
	1位	人	人	人	人		
	2位	人	人	人	人		
	3位	人	人	人	人		
	4位	人	人	人	人		
	5位	人	人	人	人		
工事の種類(右コード表 参照)とその人数を、多 い順に上位5つまで記入	上記以外の資格所有者の 合計人数	人	人	人	人		
	合計	人	人	人	人		
	事故歴の有無と その内容 (過去5年)	1.無し 2.有り (有りのとき、その内容を記入) (160文字)					

コード	工事の種類	コード	工事の種類
01	土木一式	17	浴槽(しゅんせつ)
02	土木一式(PC)	18	板金
03	建築一式	19	ガラス
04	大工	20	塗装
05	左官	21	防水
06	とび土工	22	内装仕上げ
07	とび土工(法面)	23	機械器具
08	石	24	熱絶縁
09	屋根	25	電気通信
10	電気	26	造園
11	管	27	さく井
12	タイル	28	建具
13	鋼構造物	29	水道
14	鋼構造物(鋼橋上)	30	消防
15	鉄筋	31	清掃
16	ほ装	99	その他

- ・事故の原因となった者(加害者、自災者、被災者等)の所属する会社の、工事種類別有資格者数を多い順に上位5位まで記入する。この有資格者数、評点Zは「経営事項審査結果通知書」から引用できる。また、(財)建設業情報センターのHome page [http://www.ciic.or.jp] からこれを検索することも可能である。
- ・また、事故の原因となった者の所属する会社が複数社ある場合、2社目以降はこの「様式-2(2)」をコピーし、上記表(事故の原因となった者の所属する会社の規模)のみ記入し、提出する。
- ・請負者が医師から治療日数を確認すること。確認方法として、診断書を活用する場合は請負者が本人に使用目的を説明し、同意を得て診断書で確認することは可能である。

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用（三大多発事故以外）
【請負業者用】

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (3 / 4)

様式-2 (3)

安全管理の実施状況	現場全体	安全教育コード コード表6参照 (a 内容には最も重点をおいた項目の上位3つを記入する)			
		対象者	a 内容 (複数回答可)	b 教材 (複数回答可)	c 実施頻度
	当該作業	新規入場者・作業変更者	() () () その他 { }	() () その他 { }	() その他 { }
		作業員	() () () その他 { }	() () その他 { }	() その他 { }
	現場全体	新規入場者・作業変更者	() () () その他 { }	() () その他 { }	() その他 { }
		作業員	() () () その他 { }	() () その他 { }	() その他 { }
	現場全体	ソフト面 : () () () その他 { }	(3 3 文字)		
		ハード面 : () () () その他 { }	(3 3 文字)		
	当該作業	ソフト面 : () () () その他 { }	(3 3 文字)		
		ハード面 : () () () その他 { }	(3 3 文字)		
	現場全体	1. 人的面 : () () () その他 { }	}		
		2. 物的面 : () () () その他 { }	}		
	当該作業	3. 管理面 : () () () その他 { }	}		
		4. 環境面 : () () () その他 { }	}		

2 - 27

事故報告書には、一般事故報告書（三大多発事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用（三大多発事故以外）

【請負業者用】

様式-2（4）

平成 年度

事故報告書

【請負業者用】

（4 / 4）

施工体系図

（無い場合は、それに準ずるものを貼付して下さい。）

2-28

事故報告書には、一般事故報告書（三大多発事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用（三大多発事故以外）

【請負業者用】

添付資料：事故現場写真

事故報告書には、一般事故報告書（三大多発事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用（三大多発事故以外）

【請負業者用】

添付資料：事故状況説明図

2-30

事故報告書には、一般事故報告書（三大多発事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

一般事故用（三大多発事故以外）
【請負業者用】

添付資料 - 1：事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	添付資料 - 2：事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)

事故報告書には、一般事故報告書（三大多発事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

大臣・知事コード一覧表（表1）

コード		コード		コード	
0 0	国土交通大臣	2 4	三重県知事	8 0	石狩支庁
0 1		2 5	滋賀県知事	8 1	渡島支庁
0 2	青森県知事	2 6	京都府知事	8 2	檜山支庁
0 3	岩手県知事	2 7	大阪府知事	8 3	後志支庁
0 4	宮城県知事	2 8	兵庫県知事	8 4	空知支庁
0 5	秋田県知事	2 9	奈良県知事	8 5	上川支庁
0 6	山形県知事	3 0	和歌山県知事	8 6	留萌支庁
0 7	福島県知事	3 1	鳥取県知事	8 7	宗谷支庁
0 8	茨城県知事	3 2	島根県知事	8 8	網走支庁
0 9	栃木県知事	3 3	岡山県知事	8 9	胆振支庁
1 0	群馬県知事	3 4	広島県知事	9 0	日高支庁
1 1	埼玉県知事	3 5	山口県知事	9 1	十勝支庁
1 2	千葉県知事	3 6	徳島県知事	9 2	釧路支庁
1 3	東京都知事	3 7	香川県知事	9 3	根室支庁
1 4	神奈川県知事	3 8	愛媛県知事		
1 5	新潟県知事	3 9	高知県知事		
1 6	富山県知事	4 0	福岡県知事		
1 7	石川県知事	4 1	佐賀県知事		
1 8	福井県知事	4 2	長崎県知事		
1 9	山梨県知事	4 3	熊本県知事		
2 0	長野県知事	4 4	大分県知事		
2 1	岐阜県知事	4 5	宮城県知事		
2 2	静岡県知事	4 6	鹿児島県知事		
2 3	愛知県知事	4 7	沖縄県知事		

北海道知事

役職コード表（表3）

コード	役 職	コード	役 職
0 1	現場代理人	0 6	安全衛生管理者
0 2	監理技術者	0 7	職長
0 3	主任技術者	0 8	安全巡視員
0 4	統括安全衛生管理者	5 0	作業員
0 5	元方安全衛生管理者		

行動区分コード表（表4）

分 類	コード	内 容
当該作業実施業者 以上の階層の業者	0 1	当該作業現場において、作業全体を監督していた。
	0 2	当該作業現場において、他の作業の安全点検をしていた。
	0 3	当該作業現場において、作業全体の進捗状況を確認していた。
	0 4	当該作業現場において、当該作業を監督していた。
	0 5	当該作業現場において、当該作業の安全点検を実施していた。
	0 6	工事現場にはいたが、当該作業現場にはいなかった。
	0 7	当日は、不在であった。
	0 8	その他
当該作業現場の責 任者（職長、安全 衛生責任者、作業 責任者等）	0 9	当該作業現場において、作業全体を監督していた。
	1 0	当該作業現場において、別作業の指示・監視をしていた。
	1 1	当該作業現場において、当該作業を指示・監督していた。
	1 2	当該作業現場から離れて、他の作業を指示・監督していた。
	1 3	工事現場にはいたが、当該作業現場にはいなかった。
	1 4	当日は、不在であった。
当該作業現場、他 の作業現場の作業 員	1 5	その他
	1 6	被災者と一緒に作業を実施していた。
	1 7	被災者の近くで別作業をしていた。
	1 8	被災者とは離れて別作業をしていた。
	1 9	その他

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

要因コード表（表2）

共通要因・人的要因

共通要因	A	危険だと思わなかった。
	B	危険だと思っていたが、大丈夫だろうと思って危険な行動をとった。
	C	危険だと思っていたが、誤った知識による（危険な）行動をとった。
	D	危険だと思っていたが、無意識（うっかり）による行動をとった。

人的要因

規律の無視行為・危険な行為	0 1	機械・装置等の操作取り扱いを誤った。
	0 2	資格が無いのにやった。
	0 3	指示、命令を守らなかった。
	0 4	作業標準を守らなかった。
	0 5	安全装置をはずした、無効にした。
	0 6	機械・装置等を指定外の方法で使った。
	0 7	防護物・保護具を使用しなかった。
	0 8	機械・装置等を不安全に動かした。
	0 9	準備段取り点検、確認を怠った。
	1 0	欠陥のある機械・装置、工具、用具等を用いた。
	1 1	機械・装置を不安全な状態にして放置した。
	1 2	工具、用具、材料等を不安全な場所に置いた。
肉体的精神的要因	1 3	油断、軽視した。
	1 4	放心、考えごとをしていた。
	1 5	気持ちがあせっていた。
	1 6	勘違い判断をした。
	1 7	危険を知らずにやった。
	1 8	熱中して判らなかつた。
	1 9	よそ見をしていた。
	2 0	身体の調子が悪かった。
共同作業上の行為	2 1	連絡合図がなかった。
	2 2	連絡合図が不明瞭だった。
	2 3	合図、信号を統一していなかった。
	2 4	相手の行動を確認しなかった。
	2 5	合図を勘違いした。
不安定な位置・姿勢	2 6	危険有害な場所に入った。
	2 7	不安全な場所へのつた。
	2 8	動いている機械、装置等に接近または触れた。
	2 9	つり荷に触れ、下に入りまたは近づいた。
	3 0	確認なしに崩れやすい物に寄りまたは触れた。
	3 1	無理な姿勢で作業した。
その他	3 2	服装が不適だった。
	3 3	保護具の選択、使用方法を誤った。
	2 3	その他の不安全行為があった。
	9 9	その他

物的要因

物自体の欠陥	0 1	設計構造が悪かった。
	0 2	機械・器具の材料に欠陥があった。
	0 3	機械・器具に欠陥があった。
	0 4	安全度が不足だった。
防護設備・保護具の欠陥	0 5	危険防止設備が欠陥・未設置だった。
	0 6	開口部覆い・手摺等防止設備に欠陥があった。
	0 7	作業床等防止設備に欠陥・未設置があった。
	0 8	水平・垂直養生が欠陥・未設置だった。
	0 9	安全帯取付け設備が欠陥・未設置だった。
	1 0	安全通路・昇降設備が欠陥・未設置だった。
	1 1	スチール・構構・ローリング クラに欠陥があった。
	1 2	梯子・脚立等に欠陥があった。
	1 3	飛来落下防護が欠陥・未設置だった。
	1 4	投下設備の設置が欠陥・未設置だった。
作業周辺の欠陥	1 5	安全装置が不適、不良だった。
	1 6	防火設備に欠陥・不備があった。
	1 7	安全標識がなかった。
	1 8	保護具が不適・不足だった。
	1 9	保護具が不良だった。
作業環境の欠陥	2 0	不安全に物が置いてあった。
	2 1	物を置いた場所が悪かった。
	2 2	作業場が狭かった。
	2 3	作業場の整理が悪かった。
	2 4	照明が不良だった。
	2 5	換気が悪かった。
	2 6	振動があった。
	2 7	騒音があった。
	2 8	粉塵が多かった。
	2 9	酸欠状態だった。
その他	3 0	ガスが存在していた。
	3 1	交通量が多かった。
	3 2	天候条件が悪かった。（雨・風・雪等）。
	3 3	地形条件が悪く、見通しが悪かった。
	3 4	作業環境項目を測定していなかった。
3 5	その他の作業環境に欠陥があった。	
9 9	その他	

管理的要因

教育指導の欠陥	0 1	作業方法を教えていなかった。
	0 2	危険な有害作業の教育が不十分だった。
	0 3	基礎心得の教育・訓練が不十分だった。
	0 4	理解度の確認が不十分だった。
	0 5	教育訓練体制が不備であった。
施工計画の欠陥	0 6	施工計画・作業標準が不備だった。
	0 7	作業の安全指示が不適切だった。
	0 8	作業員の配置に能力・人員数で無理があった。
	0 9	施工体制台帳に不備があった。
	1 0	指揮者、誘導員をつけていなかった。
	1 1	安全対策費用が不十分だった。
	1 2	各種安全活動が不備だった。
	1 3	適切な技術者の配置に不備があった。
	1 4	無資格者にやらせた。
	1 5	事前調査・資料調査が不十分だった。
安全管理体制の欠陥	1 6	現場施工条件変化に不適切に対応した。
	1 7	下請け指導が不適切だった。
	1 8	緊急通報体制が未確立・不備であった。
	1 9	安全施設・安全標識の点検不足だった。
	2 0	隣接工区との連携に不備があった。
	2 1	責任者が日常巡視をしていなかった。
	2 2	周辺地域への周知に不備があった。
	2 3	資格者のチェックをしていなかった。
	2 4	気象条件の収集と対応をしなかった。
	2 5	安全管理体制に欠陥があった。
2 6	工事現場出入口付近での交通事故防止対策をしなかった。	
その他	2 7	作業中止の基準を定めていなかった。
	2 8	健康診断を実施していなかった。
	2 9	危険物の管理に欠陥・不備があった。
	3 0	現場内連絡調整が不備だった。
3 1	工程に無理があった。	
9 9	その他	

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表〔請負業者用〕

資格・免許コード表(表5)

コード	資格・免許分類	コード	資格・免許分類	コード	資格・免許分類
0 0 1	一級建設機械施工技士	0 4 4	工場板金(2級)	0 8 2	プレス機械作業主任者
0 0 2	二級建設機械施工技士	0 4 5	板金「建築板金作業」・建築板金・板金工「建築板金作業」(1級)	0 8 3	乾燥設備作業主任者
0 0 3	一級土木施工管理技士	0 4 6	板金「建築板金作業」・建築板金・板金工「建築板金作業」(2級)	0 8 4	コンクリート破砕機作業主任者
0 0 4	二級土木施工管理技士	0 4 7	板金・板金工・打出し板金(1級)	0 8 5	地山の掘削作業主任者
0 0 5	一級建築施工管理技士	0 4 8	板金・板金工・打出し板金(2級)	0 8 6	止め支保工作業主任者
0 0 6	二級建築施工管理技士	0 4 9	かわらぶき・スレート施工(1級)	0 8 7	ずい道等の掘削等作業主任者
0 0 7	一級電気工事施工管理技士	0 5 0	かわらぶき・スレート施工(2級)	0 8 8	ずい道等の覆工作業主任者
0 0 8	二級電気工事施工管理技士	0 5 1	ガラス施工(1級)	0 8 9	採石のための掘削作業主任者
0 0 9	一級管工事施工管理技士	0 5 2	ガラス施工(2級)	0 9 0	はい作業主任者
0 1 0	二級管工事施工管理技士	0 5 3	塗装・木工塗装・木工塗装工(1級)	0 9 1	船内荷役作業主任者
0 1 1	一級造園施工管理技士	0 5 4	塗装・木工塗装・木工塗装工(2級)	0 9 2	型わく支保工の組立て等作業主任者
0 1 2	二級造園施工管理技士	0 5 5	建築塗装・建築塗装工(1級)	0 9 3	足場の組立て等作業主任者
0 1 3	一級建築士	0 5 6	建築塗装・建築塗装工(2級)	0 9 4	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者
0 1 4	二級建築士	0 5 7	金属塗装・金属塗装工(1級)	0 9 5	鋼橋架設等作業主任者
0 1 5	木造建築士	0 5 8	金属塗装・金属塗装工(2級)	0 9 6	木造建築物の組立て等作業主任者
0 1 6	第一種電気工事士	0 5 9	噴霧塗装(1級)	0 9 7	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者
0 1 7	第二種電気工事士	0 6 0	噴霧塗装(2級)	0 9 8	コンクリート橋架設等作業主任者
0 1 8	電気主任技術者(第1種~第3種)	0 6 1	農製作・量工(1級)	0 9 9	ボイラー据付工事作業主任者
0 1 9	建築大工(1級)	0 6 2	農製作・量工(2級)	1 0 0	第一種圧力容器取扱作業主任者
0 2 0	建築大工(2級)	0 6 3	内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ施工・表装・表具・表具工(1級)	1 0 1	特定化学物質等作業主任者
0 2 1	左官(1級)	0 6 4	内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ施工・表装・表具・表具工(2級)	1 0 2	鉛作業主任者
0 2 2	左官(2級)	0 6 5	熱絶縁施工(1級)	1 0 3	四アルキル鉛等作業主任者
0 2 3	とび・とび工・型枠施工・コンクリート圧送施工(1級)	0 6 6	熱絶縁施工(2級)	1 0 4	酸素欠乏危険作業主任者
0 2 4	とび・とび工・型枠施工・コンクリート圧送施工(2級)	0 6 7	建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施工(1級)	1 0 5	有機溶剤作業主任者
0 2 5	空気調和設備配管(1級)	0 6 8	建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施工(2級)	1 0 6	第一種衛生管理者
0 2 6	空気調和設備配管(2級)	0 6 9	造園(1級)	1 0 7	第二種衛生管理者
0 2 7	給排水衛生設備配管(1級)	0 7 0	造園(2級)	1 0 8	衛生工学衛生管理者
0 2 8	給排水衛生設備配管(2級)	0 7 1	防水施工(1級)	1 0 9	特級ボイラー技士
0 2 9	配管・配管工(1級)	0 7 2	防水施工(2級)	1 1 0	一級ボイラー技士
0 3 0	配管・配管工(2級)	0 7 3	さく井(1級)	1 1 1	二級ボイラー技士
0 3 1	タイル張り・タイル張り工(1級)	0 7 4	さく井(2級)	1 1 2	特定第一種圧力容器取扱作業主任者
0 3 2	タイル張り・タイル張り工(2級)	0 7 5	高圧室内作業主任者	1 1 3	発破技士
0 3 3	築炉・築炉工(1級)れんが積み	0 7 6	ガス溶接作業主任者	1 1 4	揚貨装置運転士
0 3 4	築炉・築炉工(2級)	0 7 7	林業架線作業主任者	1 1 5	特別ボイラー溶接士
0 3 5	ブロック建築・ブロック建築工(1級)コンクリート積みブロック施工	0 7 8	ボイラー取扱作業主任者	1 1 6	普通ボイラー溶接士
0 3 6	ブロック建築・ブロック建築工(2級)	0 7 9	エックス線作業主任者	1 1 7	ボイラー整備士
0 3 7	石工・石材施工・石積み(1級)	0 8 0	ガンマ線透過写真撮影作業主任者	1 1 8	クレーン運転士
0 3 8	石工・石材施工・石積み(2級)	0 8 1	木材加工用機械作業主任者	1 1 9	移動式クレーン運転士
0 3 9	鉄工・製罐(1級)			1 2 0	デリック運転士
0 4 0	鉄工・製罐(2級)			1 2 1	潜水士
0 4 1	鉄筋組立て・鉄筋施工(1級)			1 2 2	その他
0 4 2	鉄筋組立て・鉄筋施工(2級)				
0 4 3	工場板金(1級)				

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

表 6a 教育内容

コード	教育内容
0 1	機械等、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法に関する事
0 2	安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及びこれらの取扱方法に関する事
0 3	作業手順に関する事
0 4	作業開始時の点検に関する事
0 5	当該業務に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関する事
0 6	整理、整頓及び清潔の保持に関する事
0 7	事故時等における応急措置及び退避に関する事
0 8	その他当該作業に関する安全又は衛生のために必要な事項
9 9	その他

表 6b 教材

コード	教材
0 1	ビデオ
0 2	スライド
0 3	マニュアル
9 9	その他

表 6 c 実施頻度

コード	実施頻度
0 1	随時
0 2	毎日
0 3	週 1 回程度
0 4	月 1 回程度
9 9	その他

安全点検コード表（表 8）

分類	コード	点検項目
1. 人的面からの点検	0 1	保護具
	0 2	健康
	0 3	技能
	0 4	資格
	0 5	適正配置
2. 物的面からの点検	9 9	その他
	0 1	設備
	0 2	機械
	0 3	材料
	0 4	工具
3. 管理面からの点検	9 9	その他
	0 1	作業内容
	0 2	作業手順
	0 3	職種間の調整
	0 4	緊急時の措置
4. 環境面からの点検	9 9	その他
	0 1	作業場所
	0 2	有害物
	0 3	換気
	0 4	照明
	0 5	温度
	0 6	湿度
9 9	その他	

表 7a ソフト面での対策

コード	ソフト面での対策
0 1	ツール・ボックス・ミーティング
0 2	危険予知（KY）運動
0 3	ヒヤリ・ハット運動
0 4	ゼロ災運動
0 5	整理・整頓運動
0 6	安全意識の高揚運動
0 7	安全施工サイクル活動
0 8	着事前打合せ
0 9	安全工程打合せ
1 0	安全朝礼
1 1	安全ミーティング
1 2	安全パトロール
9 9	その他

表 7b ハード面での対策

コード	ハード面での対策
0 1	作業帯区画バリケードの設置
0 2	安全ネットの設置
0 3	第三者に対する注意標識の設置
0 4	車両誘導員の配置
0 5	場内安全通路の設定
0 6	立入禁止区域の設定・区画
9 9	その他

墜落事故用
【請負業者用】
様式-2(1)

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (1/4)

2-36

作成年月日	H()年()月()日()曜日	記入者氏名	記入者の役職		被災者との関係										
工事名 (40文字)	事故発生年月日: H()年()月()日()曜日()時()分頃(24H)		注) 同じ工事現場体制内で被災者、加害者がいる場合に、xを付す。同じ工事現場体制内で他の作業現場の作業員が加害者の場合は、最下段の欄に記入してください。		当該作業の指示系統に係った元請け・下請け関係	役職 (コード表3)	被災者: 危害を加える行為をした者: x	事故発生時の行動区分 (コード表4)	事故発生時の行動内容	年齢	当該作業に係わる所有資格・免許 (コード表5)	役職に対する実務経験年数	資格・免許取得後の実務経験年数	現場経験年数	入場日数
元 社名 (30文字)	電話番号		当該作業に関する指示系統		元請け	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
請 建設業許可番号(コード表1参照)	[]		事故概要		下請け()次	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
足場墜落事故(足場墜落事故コード表9参照、その他のときは内容を記載)			事故に至る経緯と事故の状況(250文字)		下請け()次	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
墜落の高さ () m					下請け()次	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
足場の種類 () その他内容 []					当該作業の下請け()次	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
墜落箇所 () その他内容 []					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
被災者の作業区分 () その他内容 []					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
被災者の墜落直前の行動パターン() その他内容 []					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
被災者の安全帯使用状況 () その他内容 []					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
他の作業状況(250文字)					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
当該作業の指示内容(事故当日)					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
変更指示の有無 1.有り 2.無し					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
変更指示の伝達方法 1.作業標準書での伝達 2.口頭 3.その他					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
指示内容(変更指示があった場合は、前との変化が判るように記入)(200文字)					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
安全上の注意事項(200文字)					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
当該作業に伴う安全上での注意事項の伝達内容(事故当日)(200文字)					作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
工事全体の進捗度 計画()% 実績()% 当該作業の進捗度 計画()% 実績()%					事故の背景	事故発生現場の作業環境									
事故要因コード(コード表2参照、その他の場合には()内に内容を記入)					気温(±)、湿度()%、視程距離()m										
人的要因・共通要因					明るさ、風 (該当するものに)										
事故関係者毎にどれか1つに					明るさ 1.明るかった 2.薄暗かった 3.暗かった										
らに()内に人数を記入する					風 1.強風 2.弱風 3.中風 4.無風										
1.人的要因					被災者の作業手順無視不良の有無										
2.物理的要因					1.有り 2.無し										
3.管理的要因					有りの場合コード表9から選択										
					[] その他のときの内容										
					事故発生現場(足場上)での重複作業(該当するものに)										
					1.有り 2.無し										
					有りのときの内容(100文字)										

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用
【請負業者用】

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (2/4)

様式-2(2)

事故当事者の情報	被 災 者																						
	氏 名																						
	性 別	1.男	2.女	1.男	2.女	1.男	2.女	1.男	2.女	1.男	2.女	1.男	2.女	1.男	2.女	1.男	2.女	1.男	2.女	1.男	2.女		
	現場経験年数	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年		
	入 場 日 数	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日		
	治療日数	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	
	医師名																						
	病院名																						
	事故歴の有無と その内容	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	
	2.有りの場合はその内容を記入																						
社員・季節 労働者の別	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員(次) 3.季節労働者 4.第3者		
雇用形態 (第3者は除く)	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他		
給与形態 (第3者は除く)	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他		

2-37

事故の原因となった者の所属する会社の規模	会 社 名 (30文字以内)						
	元請け・下請け	1.元請け	2.下請け (次)				
当該会社 有資格者数	建設工事の種類	1級	2級	その他	技術職員数	評点Z	
	1位 ()	人	人	人	人		
	2位 ()	人	人	人	人		
	3位 ()	人	人	人	人		
	4位 ()	人	人	人	人		
工事の種類(右コード表 参照)とその人数を、多 い順に上位5つまで記入	5位 ()	人	人	人	人		
	上記以外の資格所有者の 合計人数	人	人	人	人		
事故歴の有無と その内容 (過去5年)	合計	人	人	人	人		
	1.無し 2.有り (有りのとき、その内容を記入) (160文字)						

コード	工事の種類	コード	工事の種類
0.1	土木一式	1.7	浴槽(しゅんせつ)
0.2	土木一式(PC)	1.8	板金
0.3	建築一式	1.9	ガラス
0.4	大工	2.0	塗装
0.5	左官	2.1	防水
0.6	とび土工	2.2	内装仕上げ
0.7	とび土工(法面)	2.3	機械器具
0.8	石	2.4	熱絶縁
0.9	屋根	2.5	電気通信
1.0	電気	2.6	造園
1.1	管	2.7	さく井
1.2	タイル	2.8	建具
1.3	鋼構造物	2.9	水道
1.4	鋼構造物(鋼橋上)	3.0	消防
1.5	鉄筋	3.1	清掃
1.6	ほ装	9.9	その他

- ・事故の原因となった者(加害者、自災者、被災者等)の所属する会社の、工事種類別有資格者数を多い順に上位5位まで記入する。この有資格者数、評点Zは「経営事項審査結果通知書」から引用できる。また、(財)建設業情報センターのHome page [http://www.ciic.or.jp] からこれを検索することも可能である。
- ・また、事故の原因となった者の所属する会社が複数社ある場合、2社目以降はこの「様式-2(2)」をコピーし、上記表(事故の原因となった者の所属する会社の規模)のみ記入し、提出する。
- ・請負者が医師から治療日数を確認すること。確認方法として、診断書を活用する場合は請負者が本人に使用目的を説明し、同意を得て診断書で確認することは可能である。

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用
【請負業者用】

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (3/4)

様式-2(3)

2-38

安全管理の実施状況	現場全体	安全教育コード コード表6参照 (a内容には最も重点をおいた項目の上位3つを記入する)		対象者	a内容(複数回答可)	b教材(複数回答可)	c実施頻度
		新規入場者・作業変更者	作業員	その他	() () () その他 { }	() () その他 { }	() その他 { }
安全管理の実施状況	当該作業	安全教育コード コード表6参照 (a内容には最も重点をおいた項目の上位3つを記入する)		対象者	a内容(複数回答可)	b教材(複数回答可)	c実施頻度
		新規入場者・作業変更者	作業員	その他	() () () その他 { }	() () その他 { }	() その他 { }
安全管理の実施状況	現場全体	安全対策コード (最も重点をおいた項目上位3つをコード表7から記入する)		ソフト面: () () () その他 { } (33文字)			
		ハード面: () () () その他 { } (33文字)					
	内容 (160文字)						
	当該作業	安全対策コード (最も重点をおいた項目上位3つをコード表7から記入する)		ソフト面: () () () その他 { } (33文字)			
		ハード面: () () () その他 { } (33文字)					
	内容 (160文字)		事故発生現場周辺の設備・設置状況 (該当するものに、無しの場合理由を記入) 親網の設置状況 (1.有り 2.無し) { } 手すりの設置状況 (1.1段手すり 2.2段手すり 3.無し) { } 筋交いの設置状況 (1.有り 2.無し) { } 昇降設備の設置状況 (1.有り 2.無し) { }				
安全管理の実施状況	現場全体	安全点検コード (最も重点をおいた項目上位3つをコード表8から記入する)		1.人的面: () () () その他 { }	事故後の現場全体の措置改善事項等(250文字)		
		2.物的面: () () () その他 { }					
内容 (160文字)							
安全管理の実施状況	当該作業	安全点検コード (最も重点をおいた項目上位3つをコード表8から記入する)		1.人的面: () () () その他 { }	事故後の当該作業の措置改善事項等(160文字)		
		2.物的面: () () () その他 { }					
内容 (160文字)		足場点検 点検の有無(該当するものに、無しの場合理由を記入) (1.有り 2.無し) { } 点検の頻度(例:毎日) { } 点検のタイミング(例:朝礼後) { } 点検者: { } 点検方法: { }					
内容 (160文字)							

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用

【請負業者用】

様式-2(4)

平成

年度

事故報告書

【請負業者用】

(4/4)

施工体系図

(無い場合は、それに準ずるものを貼付して下さい。)

事故報告書には、一般事故報告書(三重大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用

【請負業者用】

添付資料 : 事故現場写真

2-40

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用

【請負業者用】

添付資料 : 事故状況説明図

2-41

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

墜落事故用

【請負業者用】

添付資料 - 1：事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	添付資料 - 2：事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

大臣・知事コード一覧表（表1）

コード		コード		コード	
0 0	国土交通大臣	2 4	三重県知事	8 0	石狩支庁
0 1		2 5	滋賀県知事	8 1	渡島支庁
0 2	青森県知事	2 6	京都府知事	8 2	桧山支庁
0 3	岩手県知事	2 7	大阪府知事	8 3	後志支庁
0 4	宮城県知事	2 8	兵庫県知事	8 4	空知支庁
0 5	秋田県知事	2 9	奈良県知事	8 5	上川支庁
0 6	山形県知事	3 0	和歌山県知事	8 6	留萌支庁
0 7	福島県知事	3 1	鳥取県知事	8 7	宗谷支庁
0 8	茨城県知事	3 2	島根県知事	8 8	網走支庁
0 9	栃木県知事	3 3	岡山県知事	8 9	胆振支庁
1 0	群馬県知事	3 4	広島県知事	9 0	日高支庁
1 1	埼玉県知事	3 5	山口県知事	9 1	十勝支庁
1 2	千葉県知事	3 6	徳島県知事	9 2	釧路支庁
1 3	東京都知事	3 7	香川県知事	9 3	根室支庁
1 4	神奈川県知事	3 8	愛媛県知事		
1 5	新潟県知事	3 9	高知県知事		
1 6	富山県知事	4 0	福岡県知事		
1 7	石川県知事	4 1	佐賀県知事		
1 8	福井県知事	4 2	長崎県知事		
1 9	山梨県知事	4 3	熊本県知事		
2 0	長野県知事	4 4	大分県知事		
2 1	岐阜県知事	4 5	宮城県知事		
2 2	静岡県知事	4 6	鹿児島県知事		
2 3	愛知県知事	4 7	沖縄県知事		

北海道知事

役職コード表（表3）

コード	役 職	コード	役 職
0 1	現場代理人	0 6	安全衛生管理者
0 2	監理技術者	0 7	職長
0 3	主任技術者	0 8	安全巡視員
0 4	統括安全衛生管理者	5 0	作業員
0 5	元方安全衛生管理者		

行動区分コード表（表4）

分 類	コード	内 容
当該作業実施業者 以上の階層の業者	0 1	当該作業現場において、作業全体を監督していた。
	0 2	当該作業現場において、他の作業の安全点検をしていた。
	0 3	当該作業現場において、作業全体の進捗状況を確認していた。
	0 4	当該作業現場において、当該作業を監督していた。
	0 5	当該作業現場において、当該作業の安全点検を実施していた。
	0 6	工事現場にはいたが、当該作業現場にはいなかった。
	0 7	当日は、不在であった。
	0 8	その他
当該作業現場の責 任者（職長、安全 衛生責任者、作業 責任者等）	0 9	当該作業現場において、作業全体を監督していた。
	1 0	当該作業現場において、別作業の指示・監視をしていた。
	1 1	当該作業現場において、当該作業を指示・監督していた。
	1 2	当該作業現場から離れて、他の作業を指示・監督していた。
	1 3	工事現場にはいたが、当該作業現場にはいなかった。
	1 4	当日は、不在であった。
当該作業現場、他 の作業現場の作業 員	1 5	その他
	1 6	被災者と一緒に作業を実施していた。
	1 7	被災者の近くで別作業をしていた。
	1 8	被災者とは離れて別作業をしていた。
	1 9	その他

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

要因コード表（表2）

共通要因・人的要因

共通要因	A	危険だと思わなかった。
	B	危険だと思っていたが、大丈夫だろうと思って危険な行動をとった。
	C	危険だと思っていたが、誤った知識による（危険な）行動をとった。
	D	危険だと思っていたが、無意識（うっかり）による行動をとった。

人的要因

規律の無視行為・危険な行為	0 1	機械・装置等の操作取り扱いを誤った。
	0 2	資格が無いのにやった。
	0 3	指示、命令を守らなかった。
	0 4	作業標準を守らなかった。
	0 5	安全装置をはずした、無効にした。
	0 6	機械・装置等を指定外の方法で使った。
	0 7	防護物・保護具を使用しなかった。
	0 8	機械・装置等を不安全に動かした。
	0 9	準備段取り点検、確認を怠った。
	1 0	欠陥のある機械・装置、工具、用具等を用いた。
	1 1	機械・装置を不安全な状態にして放置した。
	1 2	工具、用具、材料等を不安全な場所に置いた。
肉体的精神的要因	1 3	油断、軽視した。
	1 4	放心、考えごとをしていた。
	1 5	気持ちがあせっていた。
	1 6	勘違い判断をした。
	1 7	危険を知らずにやった。
	1 8	熱中して判らなかつた。
	1 9	よそ見をしていた。
	2 0	身体の調子が悪かった。
共同作業上の行為	2 1	連絡合図がなかった。
	2 2	連絡合図が不明瞭だった。
	2 3	合図、信号を統一していなかった。
	2 4	相手の行動を確認しなかった。
	2 5	合図を勘違いした。
不安定な位置・姿勢	2 6	危険有害な場所に入った。
	2 7	不安全な場所へのつた。
	2 8	動いている機械、装置等に接近または触れた。
	2 9	つり荷に触れ、下に入りまたは近づいた。
	3 0	確認なしに崩れやすい物に寄りまたは触れた。
	3 1	無理な姿勢で作業した。
	3 2	服装が不適だった。
その他	3 3	保護具の選択、使用方法を誤った。
	2 3	その他の不安全行為があった。
	9 9	その他

物的要因

物自体の欠陥	0 1	設計構造が悪かった。
	0 2	機械・器具の材料に欠陥があった。
	0 3	機械・器具に欠陥があった。
	0 4	安全度が不足だった。
防護設備・保護具の欠陥	0 5	危険防止設備が欠陥・未設置だった。
	0 6	開口部覆い・手摺等防止設備に欠陥があった。
	0 7	作業床等防止設備に欠陥・未設置があった。
	0 8	水平・垂直養生が欠陥・未設置だった。
	0 9	安全帯取付け設備が欠陥・未設置だった。
	1 0	安全通路・昇降設備が欠陥・未設置だった。
	1 1	スチ-ル・構台・ローリング等に欠陥があった。
	1 2	梯子・脚立等に欠陥があった。
	1 3	飛来落下防護が欠陥・未設置だった。
	1 4	投下設備の設置が欠陥・未設置だった。
	1 5	安全装置が不適、不足だった。
1 6	防火設備に欠陥・不備があった。	
1 7	安全標識がなかった。	
1 8	保護具が不適・不足だった。	
1 9	保護具が不良だった。	
作業周辺の欠陥	2 0	不安全に物が置いてあった。
	2 1	物を置いた場所が悪かった。
	2 2	作業場が狭かった。
作業環境の欠陥	2 3	作業場の整理が悪かった。
	2 4	照明が不良だった。
	2 5	換気が悪かった。
	2 6	振動があった。
	2 7	騒音があった。
	2 8	粉塵が多かった。
	2 9	酸欠状態だった。
	3 0	ガスが存在していた。
	3 1	交通量が多かった。
	3 2	天候条件が悪かった。（雨・風・雪等）。
3 3	地形条件が悪く、見通しが悪かった。	
3 4	作業環境項目を測定していなかった。	
3 5	その他の作業環境に欠陥があった。	
9 9	その他	

管理的要因

教育指導の欠陥	0 1	作業方法を教えていなかった。
	0 2	危険な有害作業の教育が不十分だった。
	0 3	基礎心得の教育・訓練が不十分だった。
	0 4	理解度の確認が不十分だった。
	0 5	教育訓練体制が不備であった。
施工計画の欠陥	0 6	施工計画・作業標準が不備だった。
	0 7	作業の安全指示が不適切だった。
	0 8	作業員の配置に能力・人員数で無理があった。
	0 9	施工体制台帳に不備があった。
	1 0	指揮者、誘導員をつけていなかった。
	1 1	安全対策費用が不十分だった。
	1 2	各種安全活動が不備だった。
	1 3	適切な技術者の配置に不備があった。
	1 4	無資格者にやらせた。
	1 5	事前調査・資料調査が不十分だった。
安全管理体制の欠陥	1 6	現場施工条件変化に不適切に対応した。
	1 7	下請け指導が不適切だった。
	1 8	緊急通報体制が未確立・不備であった。
	1 9	安全施設・安全標識の点検不足だった。
	2 0	隣接工区との連携に不備があった。
	2 1	責任者が日常巡視をしていなかった。
	2 2	周辺地域への周知に不備があった。
	2 3	資格者のチェックをしていなかった。
	2 4	気象条件の収集と対応をしなかった。
	2 5	安全管理体制に欠陥があった。
2 6	工事現場出入口付近での交通事故防止対策をしなかった。	
その他	2 7	作業中止の基準を定めていなかった。
	2 8	健康診断を実施していなかった。
	2 9	危険物の管理に欠陥・不備があった。
	3 0	現場内連絡調整が不備だった。
3 1	工程に無理があった。	
9 9	その他	

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表〔請負業者用〕

資格・免許コード表(表5)

コード	資格・免許分類	コード	資格・免許分類	コード	資格・免許分類
001	一級建設機械施工技士	044	工場板金(2級)	082	プレス機械作業主任者
002	二級建設機械施工技士	045	板金「建築板金作業」・建築板金・板金工「建築板金作業」(1級)	083	乾燥設備作業主任者
003	一級土木施工管理技士			084	コンクリート破砕機作業主任者
004	二級土木施工管理技士	046	板金「建築板金作業」・建築板金・板金工「建築板金作業」(2級)	085	地山の掘削作業主任者
005	一級建築施工管理技士			086	止め支保工作業主任者
006	二級建築施工管理技士	047	板金・板金工・打出し板金(1級)	087	ずい道等の掘削等作業主任者
007	一級電気工事施工管理技士	048	板金・板金工・打出し板金(2級)	088	ずい道等の覆工作業主任者
008	二級電気工事施工管理技士	049	かわらぶき・スレート施工(1級)	089	採石のための掘削作業主任者
009	一級管工事施工管理技士	050	かわらぶき・スレート施工(2級)	090	はい作業主任者
010	二級管工事施工管理技士	051	ガラス施工(1級)	091	船内荷役作業主任者
011	一級造園施工管理技士	052	ガラス施工(2級)	092	型わく支保工の組立て等作業主任者
012	二級造園施工管理技士	053	塗装・木工塗装・木工塗装工(1級)	093	足場の組立て等作業主任者
013	一級建築士	054	塗装・木工塗装・木工塗装工(2級)	094	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者
014	二級建築士	055	建築塗装・建築塗装工(1級)	095	鋼橋架設等作業主任者
015	木造建築士	056	建築塗装・建築塗装工(2級)	096	木造建築物の組立て等作業主任者
016	第一種電気工事士	057	金属塗装・金属塗装工(1級)	097	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者
017	第二種電気工事士	058	金属塗装・金属塗装工(2級)	098	コンクリート橋架設等作業主任者
018	電気主任技術者(第1種~第3種)	059	噴霧塗装(1級)	099	ボイラー据付工事作業主任者
019	建築大工(1級)	060	噴霧塗装(2級)	100	第一種圧力容器取扱作業主任者
020	建築大工(2級)	061	農製作・量工(1級)	101	特定化学物質等作業主任者
021	左官(1級)	062	農製作・量工(2級)	102	鉛作業主任者
022	左官(2級)	063	内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ施工・表装・表具・表具工(1級)	103	四アルキル鉛等作業主任者
023	とび・とび工・型枠施工・コンクリート圧送施工(1級)			104	酸素欠乏危険作業主任者
024	とび・とび工・型枠施工・コンクリート圧送施工(2級)	064	内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ施工・表装・表具・表具工(2級)	105	有機溶剤作業主任者
025	空調調和設備配管(1級)			106	第一種衛生管理者
026	空調調和設備配管(2級)	065	熱絶縁施工(1級)	107	第二種衛生管理者
027	給排水衛生設備配管(1級)	066	熱絶縁施工(2級)	108	衛生工学衛生管理者
028	給排水衛生設備配管(2級)	067	建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施工(1級)	109	特級ボイラー技士
029	配管・配管工(1級)			110	一級ボイラー技士
030	配管・配管工(2級)	068	建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施工(2級)	111	二級ボイラー技士
031	タイル張り・タイル張り工(1級)			112	特定第一種圧力容器取扱作業主任者
032	タイル張り・タイル張り工(2級)	069	造園(1級)	113	発破技士
033	築炉・築炉工(1級)れんが積み	070	造園(2級)	114	揚貨装置運転士
034	築炉・築炉工(2級)	071	防水施工(1級)	115	特別ボイラー溶接士
035	ブロック建築・ブロック建築工(1級)コンクリート積みブロック施工	072	防水施工(2級)	116	普通ボイラー溶接士
		073	さく井(1級)	117	ボイラー整備士
036	ブロック建築・ブロック建築工(2級)	074	さく井(2級)	118	クレーン運転士
037	石工・石材施工・石積み(1級)	075	高圧室内作業主任者	119	移動式クレーン運転士
038	石工・石材施工・石積み(2級)	076	ガス溶接作業主任者	120	デリック運転士
039	鉄工・製罐(1級)	077	林業架線作業主任者	121	潜水士
040	鉄工・製罐(2級)	078	ボイラー取扱作業主任者	122	その他
041	鉄筋組立て・鉄筋施工(1級)	079	エックス線作業主任者		
042	鉄筋組立て・鉄筋施工(2級)	080	ガンマ線透過写真撮影作業主任者		
043	工場板金(1級)	081	木材加工用機械作業主任者		

事故報告書の記入コード表〔請負業者用〕

表 6a 教育内容

コード	教育内容
0 1	機械等、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法に関する事
0 2	安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及びこれらの取扱方法に関する事
0 3	作業手順に関する事
0 4	作業開始時の点検に関する事
0 5	当該業務に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関する事
0 6	整理、整頓及び清潔の保持に関する事
0 7	事故時等における応急措置及び退避に関する事
0 8	その他当該作業に関する安全又は衛生のために必要な事項
9 9	その他

表 6b 教材

コード	教材
0 1	ビデオ
0 2	スライド
0 3	マニュアル
9 9	その他

表 6c 実施頻度

コード	実施頻度
0 1	随時
0 2	毎日
0 3	週 1 回程度
0 4	月 1 回程度
9 9	その他

安全点検コード表(表 8)

分類	コード	点検項目
1. 人的面からの点検	0 1	保護具
	0 2	健康
	0 3	技能
	0 4	資格
	0 5	適正配置
2. 物的面からの点検	9 9	その他
	0 1	設備
	0 2	機械
	0 3	材料
	0 4	工具
3. 管理面からの点検	9 9	その他
	0 1	作業内容
	0 2	作業手順
	0 3	職種間の調整
	0 4	緊急時の措置
4. 環境面からの点検	9 9	その他
	0 1	作業場所
	0 2	有害物
	0 3	換気
	0 4	照明
	0 5	温度
0 6	湿度	
9 9	その他	

表 7a ソフト面での対策

コード	ソフト面での対策
0 1	ツール・ボックス・ミーティング
0 2	危険予知(KY)運動
0 3	ヒヤリ・ハット運動
0 4	ゼロ災運動
0 5	整理・整頓運動
0 6	安全意識の高揚運動
0 7	安全施工サイクル活動
0 8	着事前打合せ
0 9	安全工程打合せ
1 0	安全朝礼
1 1	安全ミーティング
1 2	安全パトロール
9 9	その他

表 7b ハード面での対策

コード	ハード面での対策
0 1	作業帯区画バリケードの設置
0 2	安全ネットの設置
0 3	第三者に対する注意標識の設置
0 4	車両誘導員の配置
0 5	場内安全通路の設定
0 6	立入禁止区域の設定・区画
9 9	その他

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

足場の種類 コード	コード	足場の種類名称
	1	枠組み足場
	2	単管足場
	3	丸太足場
	4	布板一側足場
	5	一側足場
	6	つりわく足場
	7	つりだな足場
	8	脚立足場
	9	うま足場
	10	移動式足場
	11	ゴンドラ
	12	ブラケット
	13	手すり先行型足場
	14	親網先行型足場
99	その他	

墜落箇所 コード	コード	墜落箇所の種類名称
	1	手すり未設置箇所から
	2	開口部から
	3	手すりの隙間から
	4	手すりの上から
	5	昇降設備移動中
	6	足場端部から
	7	足場上の脚立から
	8	足場ごと落下（足場倒壊）
	9	その他

足場墜落事故コード表（表9）

被災者の作業区分 コード	コード	被災者の作業区分名称
	1	足場解体
	2	足場組立
	3	型枠組立
	4	型枠解体
	5	鉄筋組立
	6	塗装
	7	ケレン作業
	8	安全ネット張り
	9	その他

被災者の墜落直前の行動パターン コード	コード	墜落箇所の種類名称
	1	資機材上下運搬
	2	足場移動中
	3	足場上作業中
	4	足場外側移動中
	5	手すり・単管パイプ上移動中
	9	その他

被災者の安全帯使用状況 コード	コード	安全帯使用状況名称
	1	使用した
	2	装着したが未使用
	3	安全帯付け替え中
	4	未装着

被災者の作業手順無視不良 コード	コード	作業手順無視不良名称
	1	足場解体手順無視
	2	足場設置手順無視
	3	作業手順なし
	4	足場以外移動
	5	足場移動方法不備
	6	予定外作業
	7	型枠上での作業
	8	指定外足場使用
	9	足場上積載オーバー
	10	足場上での脚立使用
11	足場集積方法不備	
99	その他	

重機事故用
【請負業者用】
様式-2(1)

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (1/4)

作成年月日 H()年()月()日()曜日		記入者氏名		記入者の役職		被災者との関係											
工事名 (40文字)		事故発生年月日: H()年()月()日()曜日()時()分()秒(24H)		注) 同じ工事現場体制内で被災者、加害者がいる場合に、×を付す。同じ工事現場体制内で他の作業現場の作業員が加害者の場合は、最下段の欄に記入してください。													
元請	社名 (30文字)	電話番号 () - () - ()		当該作業の指示系統に係わった元請け・下請け関係	役職 (コード表3)	被災者: 危害を加える行為をした者: × (コード表4)	事故発生時の行動区分 (コード表4)										
	建設業許可番号 (コード表1参照)	[]						事故発生時の行動内容	年齢	当該作業に係わる所有資格・免許 (コード表5)	役職に対する実務経験年数						
事故概要	重機名称 (重機事故コード表(表9)「重機コード表」参照)	[]		当該作業に関する指示系統	元請け	[]	[]										
	その他のときの機器名称 [] (13文字以内)	[]						下請け()次	[]	[]	[]						
	安全装置 装備状況 (1. 有り 2. 無し) 有りの時の内容 [] (15文字以内)	[]										下請け()次	[]	[]	[]		
	1. 事故発生時スイッチを有効にしていた	理由 [] (16文字)														当該作業の 下請け()次	[]
2. 事故発生時スイッチを無効にしていた	理由 [] (16文字)		作業員	[]	[]	[]											
被災者の状況	作業位置 (「作業位置コード表」参照) []						作業員	[]	[]	[]							
重機に対する向き (「重機に対する向きコード表」参照) []	[]										作業員	[]	[]	[]			
接触・挟まれ箇所 (「挟まれ箇所コード表」参照) []	[]														作業員	[]	[]
事故発生当時 動作状況 (「動作状況コード表」参照) [] その他 []	[]		作業員	[]	[]	[]											
重機の状況 作業内容 (「作業内容コード表」参照) [] その他 []	[]						作業員	[]	[]	[]							
事故に至る経緯と事故の状況 (250文字)	[]										作業員	[]	[]	[]			
他の作業状況 (250文字)	[]														作業員	[]	[]
当該作業の指示内容 (事故当日)	当該作業の事故当日 変更指示の有無 1. 有り 2. 無し		作業員	[]	[]	[]											
指示内容 (変更指示があった場合は、前との変化が判るように記入) (200文字)	変更指示の伝達方法 1. 作業標準書での伝達 2. 口頭 3. その他						作業員	[]	[]	[]							
当該作業に伴う安全上での注意事項の伝達内容 (事故当日) (200文字)	当該作業の指示内容 (変更指示があった場合は、前との変化が判るように記入) (200文字)										作業員	[]	[]	[]			
当該作業に伴う安全上での注意事項の伝達内容 (事故当日) (200文字)	当該作業の指示内容 (変更指示があった場合は、前との変化が判るように記入) (200文字)														作業員	[]	[]
工事全体の進捗度 計画 () % 実績 () %	当該作業の進捗度 計画 () % 実績 () %		被災者の作業手順無視不良の有無	1. 有り 有りの場合、重機事故コード表(表9)「作業手順無視不良コード表」参照 []	2. 無し	その他のときの内容 (34文字)											
事故要因コード (コード表2参照、その他の場合には [] 内に内容を記入)	[]						重機と人との行動範囲、分離の有無	1. 有り 有りの場合分離方法を記入 (34文字)	2. 無し	[]							
人的要因・共通要因	危険を加える行為をした者 A() B() C() D()										事故の要因 (100文字)	[]	[]	[]			
事故関係者毎にどれか1つにさらに () 内に人数を記入する	危険を受けた者 A() B() C() D()														誘導員の配置状況 (重機事故コード表(表9)「誘導員配置状況コード表」参照) : ()	3の「配置していたが、事故発生時には現場を離れていた」又は、4の「配置していなかった」を選択したとき、その理由を記入	[]
1. 人的要因	自らの行動で被災した者 A() B() C() D()		[]	[]	[]	[]											
2. 物理的要因	危険を加える行為をした者 []						[]	[]	[]	[]							
3. 管理的要因	危険を受けた者 []										[]	[]	[]	[]			
	自らの行動で被災した者 []														[]	[]	[]
	その他 []		[]	[]	[]	[]											
	その他 []						[]	[]	[]	[]							
	その他 []										[]	[]	[]	[]			
	その他 []														[]	[]	[]

2-48

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

重機事故用
【請負業者用】

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (2/4)

様式-2(2)

事故当事者の情報	事故当事者	被災者					
	氏名						
	性別	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女
	現場経験年数	()年	()年	()年	()年	()年	()年
	入場日数	()日	()日	()日	()日	()日	()日
	治療日数 医師名 病院名	治療()日 病院	治療()日 病院	治療()日 病院	治療()日 病院	治療()日 病院	治療()日 病院
	事故歴の有無と その内容 2. 有りの場合はその内容を記入	1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り	1. 無し 2. 有り
	社員・季節労働者の別	1. 元請 2. 下請社員 (次) 3. 季節労働者 4. 第三者	1. 元請 2. 下請社員 (次) 3. 季節労働者 4. 第三者	1. 元請 2. 下請社員 (次) 3. 季節労働者 4. 第三者	1. 元請 2. 下請社員 (次) 3. 季節労働者 4. 第三者	1. 元請 2. 下請社員 (次) 3. 季節労働者 4. 第三者	1. 元請 2. 下請社員 (次) 3. 季節労働者 4. 第三者
雇用形態 (第3者は除く)	1. 常雇 2. 臨時 3. 日雇 4. その他 ()	1. 常雇 2. 臨時 3. 日雇 4. その他 ()	1. 常雇 2. 臨時 3. 日雇 4. その他 ()	1. 常雇 2. 臨時 3. 日雇 4. その他 ()	1. 常雇 2. 臨時 3. 日雇 4. その他 ()	1. 常雇 2. 臨時 3. 日雇 4. その他 ()	
給与形態 (第3者は除く)	1. 月給 2. 日給・月給 3. その他 ()	1. 月給 2. 日給・月給 3. その他 ()	1. 月給 2. 日給・月給 3. その他 ()	1. 月給 2. 日給・月給 3. その他 ()	1. 月給 2. 日給・月給 3. その他 ()	1. 月給 2. 日給・月給 3. その他 ()	

2-49

事故の原因となった者の所属する会社の規模	会社名	(30文字以内)					
	元請け・下請け	1. 元請け 2. 下請け (次)					
	当該会社 有資格者数	建設工事の種類	1級	2級	その他	技術職員数	評点Z
		1位	人	人	人	人	人
		2位	人	人	人	人	人
		3位	人	人	人	人	人
		4位	人	人	人	人	人
	工事の種類(右コード表参照)とその人数を、多い順に上位5つまで記入	5位	人	人	人	人	人
上記以外の資格所有者の合計人数		人	人	人	人	人	
合計		人	人	人	人	人	
事故歴の有無と その内容 (過去5年)	1. 無し 2. 有り (有りのとき、その内容を記入) (160文字)						

コード	工事の種類	コード	工事の種類
01	土木一式	17	浚渫(しゅんせつ)
02	土木一式(PC)	18	板金
03	建築一式	19	ガラス
04	大工	20	塗装
05	左官	21	防水
06	とび土工	22	内装仕上げ
07	とび土工(法面)	23	機械器具
08	石	24	熱絶縁
09	屋根	25	電気通信
10	電気	26	造園
11	管	27	さく井
12	タイル	28	建具
13	鋼構造物	29	水道
14	鋼構造物(鋼橋上)	30	消防
15	鉄筋	31	清掃
16	ほ装	99	その他

- 事故の原因となった者(加害者、自災者、被災者等)の所属する会社の、工事種類別有資格者数を多い順に上位5つまで記入する。この有資格者数、評点Zは「経営事項審査結果通知書」から引用できる。また、(財)建設業情報センターのHome page [http://www.ciic.or.jp] からこれを検索することも可能である。
- また、事故の原因となった者の所属する会社が複数社ある場合、2社目以降はこの「様式-2(2)」をコピーし、上記表(事故の原因となった者の所属する会社の規模)のみ記入し、提出する。
- 請負者が医師から治療日数を確認すること。確認方法として、診断書を活用する場合は請負者が本人に使用目的を説明し、同意を得て診断書で確認することは可能である。

事故報告書には、一般事故報告書(三重大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

重機事故用
【請負業者用】
様式-2(3)

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (3/4)

2-50

安全管理の実施状況	現場全体	安全教育コード	対象者	a 内容 (複数回答可)	b 教材 (複数回答可)	c 実施頻度
		コード表 6 参照 (a 内容には最も重点をおいた項目の上位 3 つを記入する)	新規入場者・作業変更者 作業員 その他 []	() () () その他 [] () () () その他 [] () () () その他 []	() () その他 [] () () その他 [] () () その他 []	() その他 [] () その他 [] () その他 []
	当該作業	安全教育コード	対象者	a 内容 (複数回答可)	b 教材 (複数回答可)	c 実施頻度
	現場全体	安全対策コード	ソフト面： () () () その他 [] (3 3 文字)			
	現場全体	安全対策コード	ハード面： () () () その他 [] (3 3 文字)			
	当該作業	安全対策コード	ソフト面： () () () その他 []			
	当該作業	安全対策コード	ハード面： () () () その他 []			
	現場全体	安全点検コード	1. 人的面： () () () その他 [] (29 文字)			
	現場全体	安全点検コード	2. 物的面： () () () その他 []			
	現場全体	安全点検コード	3. 管理面： () () () その他 []			
	現場全体	安全点検コード	4. 環境面： () () () その他 []			
	当該作業	安全点検コード	1. 人的面： () () () その他 [] (29 文字)			
	当該作業	安全点検コード	2. 物的面： () () () その他 []			
	当該作業	安全点検コード	3. 管理面： () () () その他 []			
	当該作業	安全点検コード	4. 環境面： () () () その他 []			

事故報告書には、一般事故報告書（三大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

重機事故用

【請負業者用】

平成

年度

事故報告書

【請負業者用】

(4 / 4)

様式-2(4)

施工体系図

(無い場合は、それに準ずるものを貼付して下さい。)

重機事故用

【請負業者用】

添付資料 : 事故現場写真

事故報告書には、一般事故報告書（三大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

重機事故用

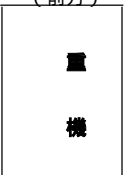
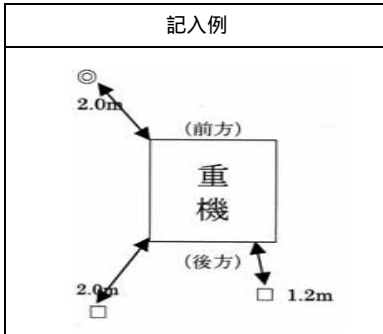
【請負業者用】

添付資料 : 事故状況説明図

事故報告書には、一般事故報告書（三大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

重機事故用

【請負業者用】

添付資料 - 1 : 事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	添付資料 - 2 : 事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)						
<p>作業員・誘導員配置状況図</p> <p>【記入方法】 記号(右の凡例参照)を使用して、下の重機のまわりに配置状況を図示する。 右下の記入例参照</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">凡例</td> <td>常時配置していた誘導員</td> </tr> <tr> <td></td> <td>配置していたが、事故発生時には現場を離れていた誘導員</td> </tr> <tr> <td></td> <td>従業員(被災者)</td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>(前方)</p>  <p>(後方)</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>記入例</p>  </div>	凡例	常時配置していた誘導員		配置していたが、事故発生時には現場を離れていた誘導員		従業員(被災者)	
凡例	常時配置していた誘導員						
	配置していたが、事故発生時には現場を離れていた誘導員						
	従業員(被災者)						

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

(図中に寸法を明記すること)

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

重機コード表

事故区分	重機種類	コード	
掘削機械	バックホー	0 1	
	クラムシェル	0 2	
クレーン、エレベータ、 高所作業車およびウインチ	トラッククレーン	0 3	
	ラフタークレーン	0 4	
	クローラクレーン	0 5	
	クレーン（固定型）	0 6	
	積載型トラッククレーン	0 7	
	エレベーター	0 8	
	高所作業車	0 9	
	ウインチ	1 0	
	運搬機械	ダンプトラック	1 1
		トラック	1 2
不整地運搬車		1 3	
トラックトラクタ		1 4	
コンベア		1 5	
モノレール		1 6	
モーターグレーダー、 路盤機械および締固め機械	モーターグレーダー	1 7	
	スタビライザ	1 8	
	振動ローラ	1 9	
	ロードローラ	2 0	
	タイヤローラ	2 1	
	清掃車	2 2	
維持修繕機械及び除雪機械	路面切削機	2 3	
	草刈車	2 4	
	除雪車	2 5	
	ブルドーザーおよびスクレーパー	凍結防止剤散布車	2 6
		ブルドーザー	2 7
スクレーパー		2 8	
杭打機および杭抜機		2 9	
基礎工事機械	アースオーガー	3 0	
	積込機械	クローラーローダ	3 1
ホイールローダ		3 2	
ずり積み機		3 3	
削孔機械および設備機械	ボーリングマシン	3 4	
	削岩機	3 5	
	ブレーカー	3 6	
コンクリート機械	コンクリートプラントおよび ミキサー	3 7	
	コンクリート吹付機	3 8	
	舗装機械	フィニッシャー	3 9
作業船	アスファルトディストリビュータ	4 0	
	浚渫埋立工事用作業船	4 1	
その他	起重機船	4 2	
		9 9	

作業位置コード表

コード	作業位置
1	重機の真後ろで作業
2	重機の側面で作業
3	重機の後ろ側面で作業
4	重機の前方で作業
5	重機の前方側面で作業
6	重機内（オペレーター）

重機に対する向きコード表

コード	重機に対する向き
1	重機の方向に向けて作業
2	重機に背を向けて作業
3	重機内（オペレーター）

挟まれ箇所コード表

コード	接触・挟まれ箇所	コード	接触・挟まれ箇所
0 1	頭	1 6	手
0 2	顔	1 7	指
0 3	目	1 8	腹
0 4	耳	1 9	腰
0 5	鼻	2 0	尻
0 6	口	2 1	下肢
0 7	後頭部	2 2	大腿
0 8	喉	2 3	膝
0 9	首	2 4	向うずね
1 0	肩	2 5	ふくらはぎ
1 1	肩甲骨	2 6	足
1 2	胸	2 7	足の甲
1 3	上腕	2 8	足底
1 4	ひじ	2 9	全身
1 5	前腕		

誘導員配置状況コード表

コード	誘導員の配置状況
1	常時配置していた
2	配置していたが、気づかなかった
3	配置していたが、事故発生時は現場を離れていた
4	配置していなかった

動作状況コード表

コード	動作状況
1	前進
2	後退
3	旋回操作中
4	作業装置操作中
5	停止時
9	その他

作業内容コード表

コード	作業内容
1	掘削
2	運搬
3	締固め
4	草刈り
5	路面清掃
6	除雪
7	杭打ち
8	積込み
9	
1 0	
9 9	

作業手順無視不良コード表

コード	作業手順無視不良コード表
0 1	エンジン未停止作業
0 2	玉掛確認不備
0 3	作業前点検不備
0 4	車両停止時点検不備
0 5	重機すべり止め対策不備
0 6	不適切な合図
0 7	ルート外走行
0 8	前方不注意
0 9	走行路不安定
1 0	不安全な走行姿勢
1 1	狭い作業空間
1 2	車体屈折箇所内作業
1 3	機械稼働中の接触（不安全行動）
1 4	重機との安全距離の不十分
1 5	吊り荷の接触・揺れ
1 6	アウトリガー設置不備
1 7	安全装置解除
1 8	仮置き資材の不安定
1 9	過積載
2 0	旋回操作不備
2 1	不安全な重機操作
2 2	荷下し作業不備
2 3	解体作業の不備
2 4	機械取付け作業の不備
2 5	重機足場の不備
2 6	転倒機械の連結不備
2 7	転落防止用ワイヤー設置不備
2 8	連結・調整の不備
9 9	その他

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用
【請負業者用】
様式-2(1)

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (1/4)

2-56

作成年月日	H()年()月()日()曜日	記入者氏名	記入者の役職		被災者との関係											
工事名 (40文字)		事故発生年月日: H()年()月()日()曜日()時()分頃(24H)	注) 同じ工事現場体制内で被災者、加害者がいる場合に、×を付す。同じ工事現場体制内で他の作業現場の作業員が加害者の場合は、最下段の欄に記入してください		当該作業の指示系統に係った元請け・下請け関係	役職 (コード表3)	被災者: 危害を加える行為をした者: ×	事故発生時の行動区分 (コード表4)	事故発生時の行動内容	年齢	当該作業に係る所有資格・免許 (コード表5)	役職に対する実務経験年数	資格・免許取得後の実務経験年数	現場経験年数	入場日数	
元 社名 (30文字)		電話番号			元請け	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
請 建設業許可番号(コード表1参照)	[]	[]			下請け()次	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
事故発生状況	事故形態 (該当する番号へ、その事故説明をコード表より記入)		事故説明(交通事故コード表【9】より参照)		当該作業に関する指示系統	下請け()次	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
	一般車両によるもの		1. 作業員・交通整理員被災	表9-1		表A	表B	表C	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
	い事故		2. 物損事故	[]		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
	車両同士での事故		3. 車両同士の事故	[]		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
	作業車両による事故		4. 作業車両と一般車両の事故	[]		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
			5. 作業員被災	[]		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
			6. 物損事故	[]		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
			7. 第三者災害	[]		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
		8. 第三者自災事故	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
他の作業状況					当該作業の下請け()次	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
当該作業の事故当日の変更指示内容(該当するものに)						作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
当該作業の指示内容 と指示方法 (事故当日)	事故当日の変更指示の有無 1. 有り 2. 無し 変更指示の伝達方法 1. 作業標準書での伝達 2. 口頭 3. その他 その他の場合の伝達方法 []				作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
指示内容(変更指示があった場合は、前との変化が判るように記入)						作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
安全上での注意事項の伝達内容	当該作業に伴う安全上での注意事項の伝達内容(事故当日)(200文字)				作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
工事全体の進捗度 計画()% 実績()% 当該作業の進捗度 計画()% 実績()%						作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
事故要因コード(コード表2参照、その他の場合には()内に内容を記入)						作業員	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
人的要因・共通要因		危害を加える行為をした者		A()	B()	C()	D()	現場周辺の明るさ(該当するものに)		事故発生現場の作業環境						
事故関係者毎にどれか1つに		危害を受けた者		A()	B()	C()	D()	1. 照明で明るかった		気温(±)、湿度()%、視程距離()m						
らに()内に人数を記入する		自らの行動で被災した者		A()	B()	C()	D()	2. 天気が良く明るかった		明るさ、風(該当するものに)						
1. 人的要因		危害を加える行為をした者						3. 現場内の局所の照明のみで、周辺は比較的暗かった		明るさ 1. 明るかった 2. 薄暗かった 3. 暗かった						
		危害を受けた者						4. 天候が悪く、比較的暗かった		風 1. 強風 2. 弱風 3. 中風 4. 無風						
		自らの行動で被災した者						事故の要因(100文字)		事故の背景(100文字)						
2. 物理的要因		その他()														
3. 管理的要因		その他()														

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用
【請負業者用】

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (2/4)

様式-2(2)

事故当事者の情報	事故当事者		被災者				加害に関係した者					
	氏名											
	性別	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女	1.男 2.女
	現場経験年数	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	()年	
	入場日数	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	()日	
	治療日数	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	治療()日	
	医師名 病院名											
	事故歴の有無と その内容	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	1.無し 2.有り	
	2.有りの場合はその内容を記入											
	社員・季節 労働者の別	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	1.元請 2.下請社員 (次) 3.季節労働者 4.第3者	
雇用形態 (第3者は除く)	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他	1.常雇 2.臨時 3.日雇 4.その他		
給与形態 (第3者は除く)	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他	1.月給 2.日給・月給 3.その他		

2-57

事故の原因となった者の所属する会社の規模	会社名	(30文字以内)						
当該会社 有資格者数	元請け・下請け	1.元請け 2.下請け (次)						
	工事の種類(右コード表 参照)とその人数を、多 い順に上位5つまで記入	建設工事の種類	1級	2級	その他	技術職員数	評点Z	
		1位	()人	()人	()人	()人	()	
		2位	()人	()人	()人	()人	()	
		3位	()人	()人	()人	()人	()	
		4位	()人	()人	()人	()人	()	
	5位	()人	()人	()人	()人	()		
事故歴の有無と その内容 (過去5年)	上記以外の資格所有者の 合計人数	()人	()人	()人	()人	()		
	合計	()人	()人	()人	()人	()		
	1.無し 2.有り (有りのとき、その内容を記入) (160文字)							

コード	工事の種類	コード	工事の種類
01	土木一式	17	浴槽(しゅんせつ)
02	土木一式(PC)	18	板金
03	建築一式	19	ガラス
04	大工	20	塗装
05	左官	21	防水
06	とび土工	22	内装仕上げ
07	とび土工(法面)	23	機械器具
08	石	24	熱絶縁
09	屋根	25	電気通信
10	電気	26	造園
11	管	27	さく井
12	タイル	28	建具
13	鋼構造物	29	水道
14	鋼構造物(鋼橋上)	30	消防
15	鉄筋	31	清掃
16	ほ装	99	その他

- ・事故の原因となった者(加害者、自災者、被災者等)の所属する会社の、工事種類別有資格者数を多い順に上位5位まで記入する。この有資格者数、評点Zは「経営事項審査結果通知書」から引用できる。また、(財)建設業情報センターのHome page [http://www.ciic.or.jp] からこれを検索することも可能である。
- ・また、事故の原因となった者の所属する会社が複数社ある場合、2社目以降はこの「様式-2(2)」をコピーし、上記表(事故の原因となった者の所属する会社の規模)のみ記入し、提出する。
- ・請負者が医師から治療日数を確認すること。確認方法として、診断書を活用する場合は請負者が本人に使用目的を説明し、同意を得て診断書で確認することは可能である。

事故報告書には、一般事故報告書(三大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用
【請負業者用】

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (3/4)

様式-2(3)

2-58

安全管理の実施状況	現場全体	安全教育コード	対象者	a 内容 (複数回答可)				b 教材 (複数回答可)				c 実施頻度			
		コード表6参照 (a 内容には最も重点をおいた項目の上位3つを記入する)	新規入場者・作業変更者 作業員 その他	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }
当該作業	内容 (250文字)	安全教育コード	対象者	a 内容 (複数回答可)				b 教材 (複数回答可)				c 実施頻度			
		コード表6参照 (a 内容には最も重点をおいた項目の上位3つを記入する)	新規入場者・作業変更者 作業員 その他	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	() () () その他 { }	
安全管理の実施状況	現場全体	安全対策コード	ソフト面：() () () その他 { }												
		(最も重点をおいた項目上位3つをコード表7から記入する)	ハード面：() () () その他 { }												
	内容 (160文字)														
	当該作業	安全対策コード	ソフト面：() () () その他 { }												
安全管理の実施状況	現場全体	(最も重点をおいた項目上位3つをコード表7から記入する)	ハード面：() () () その他 { }												
		内容 (160文字)													
	当該作業	交通整理員の状態	服装の色	交通整理員	交通整理員	交通整理員	交通整理員	事故後の現場全体の措置改善事項等(250文字)							
		現場経験年数	所有資格	1. 有り 2. 無し	1. 有り 2. 無し	1. 有り 2. 無し	1. 有り 2. 無し	(保安施設・交通整理員の内容については詳しく)							
安全管理の実施状況	現場全体	安全点検コード	1. 人的面：() () () その他 { } (29文字)												
		(最も重点をおいた項目上位3つをコード表8から記入する)	2. 物的面：() () () その他 { } 3. 管理面：() () () その他 { } 4. 環境面：() () () その他 { }												
安全管理の実施状況	当該作業	安全点検コード	1. 人的面：() () () その他 { } (29文字)												
		(最も重点をおいた項目上位3つをコード表8から記入する)	2. 物的面：() () () その他 { } 3. 管理面：() () () その他 { } 4. 環境面：() () () その他 { }												
安全管理の実施状況	内容 (160文字)														
		事故後の当該作業の措置改善事項等(160文字) (保安施設・交通整理員の内容については詳しく)													

事故報告書には、一般事故報告書（三大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用

【請負業者用】
様式-2(4)

平成 年度 事故報告書 【請負業者用】 (4 / 4)

施工体系図
(無い場合は、それに準ずるものを貼付して下さい。)

2-59

事故報告書には、一般事故報告書(三重大事故以外)、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用

【請負業者用】

添付資料 : 事故現場写真

2-60

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用

【請負業者用】

添付資料 : 事故状況説明図 (保安施設・交通整理員配置状況図)

一般車両によるもらい事故（作業員・交通整理員被災または、物損事故）の場合、下記の「一般車両の動作状況」に該当する番号に をつける。（動作マニュアルの参考図を参照）

一般車両の動作状況

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 工事区域内に向けて直進進入 | 6. 交差点右左折 |
| 2. 工事区域内に対して側面進入 | 7. 交差点直進 |
| 3. 通行可能車線走行中 | 8. その他（内容を下記に記入）（90文字） |
| 4. 規制終了後の車線変更時 | |
| 5. 歩道進入 | |

記入記号

: 現場作業員
: 交通整理員

事故発生前

事故発生後

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

交通事故用

【請負業者用】

添付資料 - 1 : 事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	添付資料 - 2 : 事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

大臣・知事コード一覧表（表1）

コード		コード		コード	
0 0	国土交通大臣	2 4	三重県知事	8 0	石狩支庁
0 1		2 5	滋賀県知事	8 1	渡島支庁
0 2	青森県知事	2 6	京都府知事	8 2	桧山支庁
0 3	岩手県知事	2 7	大阪府知事	8 3	後志支庁
0 4	宮城県知事	2 8	兵庫県知事	8 4	空知支庁
0 5	秋田県知事	2 9	奈良県知事	8 5	上川支庁
0 6	山形県知事	3 0	和歌山県知事	8 6	留萌支庁
0 7	福島県知事	3 1	鳥取県知事	8 7	宗谷支庁
0 8	茨城県知事	3 2	島根県知事	8 8	網走支庁
0 9	栃木県知事	3 3	岡山県知事	8 9	胆振支庁
1 0	群馬県知事	3 4	広島県知事	9 0	日高支庁
1 1	埼玉県知事	3 5	山口県知事	9 1	十勝支庁
1 2	千葉県知事	3 6	徳島県知事	9 2	釧路支庁
1 3	東京都知事	3 7	香川県知事	9 3	根室支庁
1 4	神奈川県知事	3 8	愛媛県知事		
1 5	新潟県知事	3 9	高知県知事		
1 6	富山県知事	4 0	福岡県知事		
1 7	石川県知事	4 1	佐賀県知事		
1 8	福井県知事	4 2	長崎県知事		
1 9	山梨県知事	4 3	熊本県知事		
2 0	長野県知事	4 4	大分県知事		
2 1	岐阜県知事	4 5	宮城県知事		
2 2	静岡県知事	4 6	鹿児島県知事		
2 3	愛知県知事	4 7	沖縄県知事		

北海道知事

役職コード表（表3）

コード	役 職	コード	役 職
0 1	現場代理人	0 6	安全衛生管理者
0 2	監理技術者	0 7	職長
0 3	主任技術者	0 8	安全巡視員
0 4	統括安全衛生管理者	5 0	作業員
0 5	元方安全衛生管理者		

行動区分コード表（表4）

分 類	コード	内 容
当該作業実施業者 以上の階層の業者	0 1	当該作業現場において、作業全体を監督していた。
	0 2	当該作業現場において、他の作業の安全点検をしていた。
	0 3	当該作業現場において、作業全体の進捗状況を確認していた。
	0 4	当該作業現場において、当該作業を監督していた。
	0 5	当該作業現場において、当該作業の安全点検を実施していた。
	0 6	工事現場にはいたが、当該作業現場にはいなかった。
	0 7	当日は、不在であった。
	0 8	その他
当該作業現場の責 任者（職長、安全 衛生責任者、作業 責任者等）	0 9	当該作業現場において、作業全体を監督していた。
	1 0	当該作業現場において、別作業の指示・監視をしていた。
	1 1	当該作業現場において、当該作業を指示・監督していた。
	1 2	当該作業現場から離れて、他の作業を指示・監督していた。
	1 3	工事現場にはいたが、当該作業現場にはいなかった。
	1 4	当日は、不在であった。
当該作業現場、他 の作業現場の作業 員	1 5	その他
	1 6	被災者と一緒に作業を実施していた。
	1 7	被災者の近くで別作業をしていた。
	1 8	被災者とは離れて別作業をしていた。
	1 9	その他

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表（請負業者用）

要因コード表（表2）

共通要因・人的要因

共通要因	A	危険だと思わなかった。
	B	危険だと思っていたが、大丈夫だろうと思って危険な行動をとった。
	C	危険だと思っていたが、誤った知識による（危険な）行動をとった。
	D	危険だと思っていたが、無意識（うっかり）による行動をとった。

人的要因

規律の無視行為・危険な行為	0 1	機械・装置等の操作取り扱いを誤った。
	0 2	資格が無いのにやった。
	0 3	指示、命令を守らなかった。
	0 4	作業標準を守らなかった。
	0 5	安全装置をはずした、無効にした。
	0 6	機械・装置等を指定外の方法で使った。
	0 7	防護物・保護具を使用しなかった。
	0 8	機械・装置等を不安全に動かした。
	0 9	準備段取り点検、確認を怠った。
	1 0	欠陥のある機械・装置、工具、用具等を用いた。
	1 1	機械・装置を不安全な状態にして放置した。
	1 2	工具、用具、材料等を不安全な場所に置いた。
肉体的精神的要因	1 3	油断、軽視した。
	1 4	放心、考えごとをしていた。
	1 5	気持ちがあせっていた。
	1 6	勘違い判断をした。
	1 7	危険を知らずにやった。
	1 8	熱中して判らなかつた。
	1 9	よそ見をしていた。
	2 0	身体の調子が悪かった。
共同作業上の行為	2 1	連絡合図がなかった。
	2 2	連絡合図が不明瞭だった。
	2 3	合図、信号を統一していなかった。
	2 4	相手の行動を確認しなかった。
	2 5	合図を勘違いした。
不安定な位置・姿勢	2 6	危険有害な場所に入った。
	2 7	不安全な場所へのつた。
	2 8	動いている機械、装置等に接近または触れた。
	2 9	つり荷に触れ、下に入りまたは近づいた。
	3 0	確認なしに崩れやすい物に寄りまたは触れた。
	3 1	無理な姿勢で作業した。
その他	3 2	服装が不適だった。
	3 3	保護具の選択、使用方法を誤った。
	2 3	その他の不安全行為があった。
	9 9	その他

物的要因

物自体の欠陥	0 1	設計構造が悪かった。
	0 2	機械・器具の材料に欠陥があった。
	0 3	機械・器具に欠陥があった。
	0 4	安全度が不足だった。
防護設備・保護具の欠陥	0 5	危険防止設備が欠陥・未設置だった。
	0 6	開口部覆い・手摺等防止設備に欠陥があった。
	0 7	作業床等防止設備に欠陥・未設置があった。
	0 8	水平・垂直養生が欠陥・未設置だった。
	0 9	安全帯取付け設備が欠陥・未設置だった。
	1 0	安全通路・昇降設備が欠陥・未設置だった。
	1 1	スチール・構台・ローリング クラに欠陥があった。
	1 2	梯子・脚立等に欠陥があった。
	1 3	飛来落下防護が欠陥・未設置だった。
	1 4	投下設備の設置が欠陥・未設置だった。
作業周辺の欠陥	1 5	安全装置が不適、不良だった。
	1 6	防火設備に欠陥・不備があった。
	1 7	安全標識がなかった。
	1 8	保護具が不適・不足だった。
	1 9	保護具が不良だった。
作業環境の欠陥	2 0	不安全に物が置いてあった。
	2 1	物を置いた場所が悪かった。
	2 2	作業場が狭かった。
	2 3	作業場の整理が悪かった。
	2 4	照明が不良だった。
	2 5	換気が悪かった。
	2 6	振動があった。
	2 7	騒音があった。
	2 8	粉塵が多かった。
	2 9	酸欠状態だった。
その他	3 0	ガスが存在していた。
	3 1	交通量が多かった。
	3 2	天候条件が悪かった。（雨・風・雪等）。
	3 3	地形条件が悪く、見通しが悪かった。
	3 4	作業環境項目を測定していなかった。
3 5	その他の作業環境に欠陥があった。	
9 9	その他	

管理的要因

教育指導の欠陥	0 1	作業方法を教えていなかった。
	0 2	危険な有害作業の教育が不十分だった。
	0 3	基礎心身の教育・訓練が不十分だった。
	0 4	理解度の確認が不十分だった。
	0 5	教育訓練体制が不備であった。
施工計画の欠陥	0 6	施工計画・作業標準が不備だった。
	0 7	作業の安全指示が不適切だった。
	0 8	作業員の配置に能力・人員数で無理があった。
	0 9	施工体制台帳に不備があった。
	1 0	指揮者、誘導員をつけていなかった。
	1 1	安全対策費用が不十分だった。
	1 2	各種安全活動が不備だった。
	1 3	適切な技術者の配置に不備があった。
	1 4	無資格者にやらせた。
	1 5	事前調査・資料調査が不十分だった。
安全管理体制の欠陥	1 6	現場施工条件変化に不適切に対応した。
	1 7	下請け指導が不適切だった。
	1 8	緊急通報体制が未確立・不備であった。
	1 9	安全施設・安全標識の点検不足だった。
	2 0	隣接工区との連携に不備があった。
	2 1	責任者が日常巡視をしていなかった。
	2 2	周辺地域への周知に不備があった。
	2 3	資格者のチェックをしていなかった。
	2 4	気象条件の収集と対応をしなかった。
	2 5	安全管理体制に欠陥があった。
2 6	工事現場出入口付近での交通事故防止対策をしなかった。	
その他	2 7	作業中止の基準を定めていなかった。
	2 8	健康診断を実施していなかった。
	2 9	危険物の管理に欠陥・不備があった。
	3 0	現場内連絡調整が不備だった。
3 1	工程に無理があった。	
9 9	その他	

事故報告書には、一般事故報告書（三重大事故以外）、墜落事故報告書、重機事故報告書、交通事故報告書の4種類があります。該当する報告書を提出して下さい。

事故報告書の記入コード表〔請負業者用〕

資格・免許コード表(表5)

コード	資格・免許分類	コード	資格・免許分類	コード	資格・免許分類
001	一級建設機械施工技士	044	工場板金(2級)	082	プレス機械作業主任者
002	二級建設機械施工技士	045	板金「建築板金作業」・建築板金・板金工「建築板金作業」(1級)	083	乾燥設備作業主任者
003	一級土木施工管理技士			084	コンクリート破砕機作業主任者
004	二級土木施工管理技士	046	板金「建築板金作業」・建築板金・板金工「建築板金作業」(2級)	085	地山の掘削作業主任者
005	一級建築施工管理技士			086	止め支保工作業主任者
006	二級建築施工管理技士	047	板金・板金工・打出し板金(1級)	087	ずい道等の掘削等作業主任者
007	一級電気工事施工管理技士	048	板金・板金工・打出し板金(2級)	088	ずい道等の覆工作業主任者
008	二級電気工事施工管理技士	049	かわらぶき・スレート施工(1級)	089	採石のための掘削作業主任者
009	一級管工事施工管理技士	050	かわらぶき・スレート施工(2級)	090	はい作業主任者
010	二級管工事施工管理技士	051	ガラス施工(1級)	091	船内荷役作業主任者
011	一級造園施工管理技士	052	ガラス施工(2級)	092	型わく支保工の組立て等作業主任者
012	二級造園施工管理技士	053	塗装・木工塗装・木工塗装工(1級)	093	足場の組立て等作業主任者
013	一級建築士	054	塗装・木工塗装・木工塗装工(2級)	094	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者
014	二級建築士	055	建築塗装・建築塗装工(1級)	095	鋼橋架設等作業主任者
015	木造建築士	056	建築塗装・建築塗装工(2級)	096	木造建築物の組立て等作業主任者
016	第一種電気工事士	057	金属塗装・金属塗装工(1級)	097	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者
017	第二種電気工事士	058	金属塗装・金属塗装工(2級)	098	コンクリート橋架設等作業主任者
018	電気主任技術者(第1種~第3種)	059	噴霧塗装(1級)	099	ボイラー据付工事作業主任者
019	建築大工(1級)	060	噴霧塗装(2級)	100	第一種圧力容器取扱作業主任者
020	建築大工(2級)	061	農製作・量工(1級)	101	特定化学物質等作業主任者
021	左官(1級)	062	農製作・量工(2級)	102	鉛作業主任者
022	左官(2級)	063	内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ施工・表装・表具・表具工(1級)	103	四アルキル鉛等作業主任者
023	とび・とび工・型枠施工・コンクリート圧送施工(1級)			104	酸素欠乏危険作業主任者
024	とび・とび工・型枠施工・コンクリート圧送施工(2級)	064	内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ施工・表装・表具・表具工(2級)	105	有機溶剤作業主任者
025	空調調和設備配管(1級)			106	第一種衛生管理者
026	空調調和設備配管(2級)	065	熱絶縁施工(1級)	107	第二種衛生管理者
027	給排水衛生設備配管(1級)	066	熱絶縁施工(2級)	108	衛生工学衛生管理者
028	給排水衛生設備配管(2級)	067	建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施工(1級)	109	特級ボイラー技士
029	配管・配管工(1級)			110	一級ボイラー技士
030	配管・配管工(2級)	068	建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施工(2級)	111	二級ボイラー技士
031	タイル張り・タイル張り工(1級)			112	特定第一種圧力容器取扱作業主任者
032	タイル張り・タイル張り工(2級)	069	造園(1級)	113	発破技士
033	築炉・築炉工(1級)れんが積み	070	造園(2級)	114	揚貨装置運転士
034	築炉・築炉工(2級)	071	防水施工(1級)	115	特別ボイラー溶接士
035	ブロック建築・ブロック建築工(1級)コンクリート積みブロック施工	072	防水施工(2級)	116	普通ボイラー溶接士
		073	さく井(1級)	117	ボイラー整備士
036	ブロック建築・ブロック建築工(2級)	074	さく井(2級)	118	クレーン運転士
037	石工・石材施工・石積み(1級)	075	高圧室内作業主任者	119	移動式クレーン運転士
038	石工・石材施工・石積み(2級)	076	ガス溶接作業主任者	120	デリック運転士
039	鉄工・製罐(1級)	077	林業架線作業主任者	121	潜水士
040	鉄工・製罐(2級)	078	ボイラー取扱作業主任者	122	その他
041	鉄筋組立て・鉄筋施工(1級)	079	エックス線作業主任者		
042	鉄筋組立て・鉄筋施工(2級)	080	ガンマ線透過写真撮影作業主任者		
043	工場板金(1級)	081	木材加工用機械作業主任者		

事故報告書の記入コード表〔請負業者用〕

表 6a 教育内容

コード	教育内容
0 1	機械等、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法に関する事
0 2	安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及びこれらの取扱方法に関する事
0 3	作業手順に関する事
0 4	作業開始時の点検に関する事
0 5	当該業務に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関する事
0 6	整理、整頓及び清潔の保持に関する事
0 7	事故時等における応急措置及び退避に関する事
0 8	その他当該作業に関する安全又は衛生のために必要な事項
9 9	その他

表 6b 教材

コード	教材
0 1	ビデオ
0 2	スライド
0 3	マニュアル
9 9	その他

表 6c 実施頻度

コード	実施頻度
0 1	随時
0 2	毎日
0 3	週 1 回程度
0 4	月 1 回程度
9 9	その他

安全点検コード表(表 8)

分類	コード	点検項目
1. 人的面からの点検	0 1	保護具
	0 2	健康
	0 3	技能
	0 4	資格
	0 5	適正配置
2. 物的面からの点検	9 9	その他
	0 1	設備
	0 2	機械
	0 3	材料
	0 4	工具
3. 管理面からの点検	9 9	その他
	0 1	作業内容
	0 2	作業手順
	0 3	職種間の調整
	0 4	緊急時の措置
4. 環境面からの点検	9 9	その他
	0 1	作業場所
	0 2	有害物
	0 3	換気
	0 4	照明
	0 5	温度
	0 6	湿度
9 9	その他	

表 7a ソフト面での対策

コード	ソフト面での対策
0 1	ツール・ボックス・ミーティング
0 2	危険予知(KY)運動
0 3	ヒヤリ・ハット運動
0 4	ゼロ災運動
0 5	整理・整頓運動
0 6	安全意識の高揚運動
0 7	安全施工サイクル活動
0 8	着事前打合せ
0 9	安全工程打合せ
1 0	安全朝礼
1 1	安全ミーティング
1 2	安全パトロール
9 9	その他

表 7b ハード面での対策

コード	ハード面での対策
0 1	作業帯区画バリケードの設置
0 2	安全ネットの設置
0 3	第三者に対する注意標識の設置
0 4	車両誘導員の配置
0 5	場内安全通路の設定
0 6	立入禁止区域の設定・区画
9 9	その他

事故報告書の記入コード表〔請負業者用〕

交通事故コード表（表9）

表9・1 一般車両の動作状況コード表

コード	車両作業状況
1	工事区域内に向けて直進進入
2	工事区域内に対して側面進入
3	通行可能車線走行中
4	規制終了後の車線変更時
5	歩道進入
6	交差点右左折
7	交差点直進
8	その他

表A：事故発生場所コード表

コード	発生場所
1	現場外
2	現場内
3	現場出入口
4	一般公道

表B：作業車両動作状況

コード	動作状況
1	前進時
2	後退時
3	停止時

表C：被災者の位置

コード	被災者の位置
1	作業車両の真後ろで作業
2	作業車両の側面で作業
3	作業車両の後方側面で作業
4	作業車両の前方で作業
5	作業車両の前方側面で作業

様式 - 22

施 工 計 画 書

平成 年 月 日

監 督 職 員 様

請 負 者 名

現 場 代 理 人

印

工 事 名

上記の工事について別紙のとおり提出します。

(注) 施工計画書の記入内容については事前に監督職員と協議すること。

実 施 工 程 表

工期 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

主監督 任員	種別	細別	単位	数量	請負者名															現代理 場人	主技術 者					
					月					月					月							月				
					5	10	15	20	25	5	10	15	20	25	5	10	15	20	25			5	10	15	20	25

(注) 1. 標題は、工事の場合は「工事」、調査作業、測量作業の場合は「作業」とそれぞれ記入すること。
2. 作業の場合は、現場代理人の欄は不要とする。

工 事 月 報

(工 事 履 行 報 告)

工期 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

平成 年 月		上半期	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
		下半期	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
気 象 状 況		曜 日																
		天 候																
		そ の 他																
工 程	工 種	種 別	日 作 業 状 況															
主任監督員		記 事																
監督員	副監督員																	
現場代理人																		

工 事 履 行 報 告	予定工程	実施工程	備 考
	%	%	

下半期分提出時に記入すること。

現 場 発 生 品 調 書

平成 年 月 日

監 督 職 員 様

請 負 者 名

現場代理人

印

平成 年 月 日契約の

工事における下記の発生品を納入します。

記

品 名	規 格	単 位	数 量	発 生 工 種	摘 要

材 料 確 認 書

様

平成 年 月 日

請負者名

現場代理人

印

工事名 _____

標記工事について、下記の材料確認を請求します。

記

材 料 名	品質規格	単位	搬入数量	確 認 欄				備 考
				確認年月日	確認方法	合格数量	確認印	

主 任 監 督 員	監 督 員	副 監 督 員

現 場 代 理 人	主任（監理） 技 術 者

工場製品確認請求書

平成 年 月 日

様

所在地

請負者 商号又は名称

印

代表者氏名

平成 年 月 日付けで請負契約を締結した下記工事について、工場製品確認を請求します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金	
工 期	平成 年 月 日 から
	平成 年 月 日 まで

1. 確認対象名（仮組確認、材料確認、又は品名等）
2. 確認場所
3. 確認希望年月日 平成 年 月 日
4. 確認項目（項目別に列記、寸法確認、強度確認等）
 - (1)
 - (2)
 - (3)
 - (4)
 - (5)
5. 確認の方法
(詳細を必要とするときは、別冊に確認要領書として添付すること。)
6. その他（別紙様式で添付）
 - (1) 担当者名及び工場所在地略図
 - (2) 日程予定表（時間割）

様式 - 27 (裏)

(別紙)

(1) 担当者名及び工場所在地略図

工場名

所在地

担当部課名

担当者氏名

電話番号

大阪から工場に至るまでの経路の概要
(大阪府下の場合は最寄り駅から)

工場所在地略図

N

(2) 日程予定表

段 階 確 認 書

平成 年 月 日

監 督 職 員 様

請 負 者 名

現 場 代 理 人

印

下記のとおり段階確認を受けたいので報告致します。

記

1. 工 事 名

2. 確 認 種 別、細 別

3. 確 認 箇 所

4. 確 認 希 望、月、日 時

5. そ の 他

(注) 社内計測値を添付すること。

平成 年 月 日

上記について、段階確認を実施し確認しました。

主任監督員	監督員	副監督員

様式-29

委 任 状

平成 年 月 日

様

所 在 地
商号又は名称
代表者氏名

平成 年 月 日、大阪府と との間で締結した
下記工事請負契約の請負代金の変更額の累計が当初請負契約代金額の20%に相当する
額(20%に相当する額が1000万円を超える場合は1000万円)以内の請負代金額の変更
に係る権限を下記の者に委任します。

記

件 名	
-----	--

現 場 代 理 人 氏 名	
------------------	---

様式-30

変更協議書(請負者指示等用)

発議者	発注者	請負者	発議年月日	平成	年	月	日	
発議事項	指示 協議 通知 承諾 その他							
工事名								
打合せ内容 注2								
変更項目 該当項目に を記入すること。	金額	請負代金	注1	円	予定変更 請負代金		円	
	変更	当初の請負代金の2割又は1,000万円					円	
		予定 変更額	増 減	円	予定変更額 累計	増 減	円	
		変更条件	1 変更概算額は、大阪府の設計積算による概算額である。 2 請負代金額の変更は、別途行う変更契約手続きによらなければ確定しないものとする。 3 請負代金額の変更に係る債権債務関係は、別途行う契約変更締結により発生する。					
		工期 変更	3	(自)平成 年 月 日				
		工期	(至)平成 年 月 日					
		変更工期	(至)平成 年 月 日					
処理・回答	発注者	上記について 指示 協議 通知 承諾 その他()します 平成 年 月 日 監督員 確認印						
	請負者	上記について 協議 承諾 その他()します 平成 年 月 日 請負者(現場代理人) 確認印						

- 注) 1 当初の請負金額を記入する、但し変更契約を締結した場合はその額を記入する。
 2 契約変更を伴う場合は、その理由を具体的に明記する。
 3 工期変更を伴うものは、変更金額にかかわらず直ちに契約変更を行うこと。
 4 請負者が現場代理人に権限委任した場合は「請負者」を「現場代理人」に読み替える

様式-31

協 議 書(打合せ簿)

発 議 者	発注者	請負者	発議年月日	平成 年 月 日				
発 議 事 項	指示	協議	通知	承諾	提出	報告	届出	その他()
工 事 名								
打合せ内容								
処理・回答	発注者	上記について 指示 協議 通知 承諾 提出 報告 届出 その他()します 平成 年 月 日						
	請負者	上記について 指示 協議 通知 承諾 提出 報告 届出 その他()します 平成 年 月 日						

総括監督員	主任監督員	監督員	副監督員

現場代理人	主任(監理)技術者

立 会 願

平成 年 月 日

様

請 負 者 名

現 場 代 理 人

印

下記のとおり立会をお願いします。

記

1 . 工 事 名

2 . 立 会 項 目

3 . 立 会 箇 所

4 . 立会希望、月、日時

5 . そ の 他

施工体制台帳

[会社名] _____

[事業所名] _____

建設業 の許可	許可業種	許可番号		許可(更新)年月日	
	工業業	大臣 知事	特定 一般	第 号	平成 年 月 日
	工業業	大臣 知事	特定 一般	第 号	平成 年 月 日

工事名称 及び 工事内容			
発注者名 及び 住所			
工期	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	契約日	平成 年 月 日

契約 営業所	区分	名称	住所
	元請契約		
	下請契約		

発注者の 監督員名		権限及び 意見申出方法	
--------------	--	----------------	--

監督員名		権限及び 意見申出方法	
現場 代理人名		権限及び 意見申出方法	
監理 技術者名	専任 非専任	資格内容	
専門 技術者名		専 門 技 術 者 名	
	資格内容	資 格 内 容	
	担 当	担 当	
工事内容		工 事 内 容	

- (記入要領) 1. この様式は元請が作成し、一次下請負業者を通じて報告される再下請負通知書(様式第1号-甲)を添付する事により、一次下請負業者別の施工体制台帳として利用する。
2. 上記の記載事項が発注者との請負契約書や下請負契約書に記載がある場合はその写しを添付する事により記載を省略する事が出来る。
3. 監理技術者の配属状況について「専任・非専任」のいずれかに 印を付けること。
4. 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等その工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(監理技術者が専門技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることが出来る。)
5. 監理技術者及び専門技術者について次のものを添付すること。
 資格を証するものの写し 自社従業員である証明書類の写し(従業員証、健康保険証など)

(下請負人に関する事項)

会社名		代表者名	
住所 電話番号			
工事名称 及び 工事内容			
工期	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	契約日	平成 年 月 日

建設業の 許可	施工に必要な許可業種	許可番号		許可(更新)年月日	
	工業業	大臣 知事	特定 一般	第 号	平成 年 月 日
	工業業	大臣 知事	特定 一般	第 号	平成 年 月 日

現場代理人名	
権限及び 意見申出方法	
主任技術者名	専任 非専任
資格内容	

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

建設業退職金共済制度加入有無	加入済・未加入
----------------	---------

[主任技術者、専門技術者の記入要領]

- 主任技術者の配属状況について [専任・非専任]のいずれかに 印を付すこと。
- 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等その工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(一式工場の主任技術者が専門工場の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
- 主任技術者の資格内容(該当するものを選んで記入する。)

経験年数による場合

 - 大学卒[指定学科] 3年以上の実務経験
 - 高校卒[指定学科] 5年以上の実務経験
 - その他 10年以上の実務経験

資格等による場合

 - 建設業法「技術検定」
 - 建築士法「建築士試験」
 - 技術士法「技術士試験」
 - 電気工事士法「電気工事士試験」
 - 電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
 - 消防法「消防設備士試験」
 - 職業能力開発促進法「技能検定」

再 下 請 負 通 知 書

直近上位の
注文者名 _____

【報告下請負業者】
住 所

現場代理人名
(所長名) _____ 様

元請名称 _____

会 社 名
代表者名

(自社に関する事項)

工事名称 及 び 工事内容			
工 期	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	注文者との 契約日	平成 年 月 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	平成 年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	平成 年 月 日

監 督 員 名	
権 限 及 び 意 見 申 出 方 法	
現 場 代 理 人 名	
権 限 及 び 意 見 申 出 方 法	
主 任 技 術 者 名	専 任 非 専 任
資 格 内 容	

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
専 門 技 術 者 名	
資 格 内 容	
担 当 工 事 内 容	

- (記入要領)
- 報告下請負業者は直近上位の注文者に提出すること。
 - 再下請負契約がある場合は《再下請負関係》欄(当用紙の右部分)を記入するとともに次の契約書類(金額の記載が必要)の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は《再下請負関係》欄をコピーして使用する。
契約書、注文書・請書等、下請基本契約書
 - 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された書類とともに様式第2号に準じ下請負業者編成表を作成の上、元請に届出ること。
 - この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。

(再下請負関係) 再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会 社 名		代 表 者 名	
住 所 電 話 番 号			
工 事 名 称 及 び 工 事 内 容			
工 期	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	契 約 日	平成 年 月 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	平成 年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	平成 年 月 日

現 場 代 理 人 名	
権 限 及 び 意 見 申 出 方 法	
主 任 技 術 者 名	専 任 非 専 任
資 格 内 容	

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
専 門 技 術 者 名	
資 格 内 容	
担 当 工 事 内 容	

[主任技術者、専門技術者の記入要領]

- 主任技術者の配属状況について [専任・非専任]のいずれかに 印を付すこと。
- 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)
複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
- 主任技術者の資格内容(該当するものを選んで記入する。)
経験年数による場合
1) 大学卒 [指定学科] 3年以上の実務経験
2) 高校卒 [指定学科] 5年以上の実務経験
3) その他 10年以上の実務経験
資格等による場合
1) 建設業法「技術検定」
2) 建築士法「建築士試験」
3) 技術士法「技術士試験」
4) 電気工事士法「電気工事士試験」
5) 電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
6) 消防法「消防設備士試験」
7) 職業能力開発促進法「技能検定」

安全工事施工推進体制表兼施工体系図

施工体系図（提示例）

発注者名	
工事名称	

工期	自 年 月 日
	至 年 月 日

元請名	
監督職員名	
監理技術者名	
生年月日	
写真	
専門技術者名	
担当工事内容	
専門技術者名	
担当工事内容	

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会長	統括安全衛生責任者
副会長	

元方安全衛生管理者

書記

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
生年月日	
専任・非専任	
写真	
工事	専門技術者
工期	担当工事内容
工期	年月日 ~ 年月日

承 諾 書

平成 年 月 日

監 督 職 員 様

請 負 者 名

現 場 代 理 人

印

下記の通り

したいので検討の上承諾ください。

記

1 . 工 事 名

2 . 件 名

3 . 記 事

上記の件承諾する。

平成 年 月 日

主任監督員	監 督 員	副 監 督 員

工 事 写 真 帳

平成 年度		工 事 写 真			/ 冊
大 阪 府					事 務 所
主任監督員	監 督 員	副 監 督 員	現 場 代 理 人	主 任 (監 理) 技 術 者	
工 期 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日					
工 事 種 別					
請 負 者					

(注) 1 . 標題には施工年度、工事名を記入し 1/3 冊 2/3 冊.....と番号を付す。

2 . 工事種別欄には写真帳に集録した写真の工種内容を書き表す。

社 内 検 査 記 録 届

平成 年 月 日

監 督 職 員 様

請 負 者 名

現 場 代 理 人

印

標記について下記により検査を行ったので報告します。

1 . 工 事 名

2 . 工 期

3 . 検 査 員 名

4 . 検 査 年 月 日 平成 年 月 日

5 . 検 査 対 象 及 び 項 目

6 . 検 査 所 見

様式 - 37 (例)

工事出来高報告書

工事名

現場代理人

費目 工種	種別	細別	規格	単位	元数量 (変更数量)	出来高数量	出来高数量率 % = /	摘要

注：1．工種、種別等は設計図書の項目及び順序とする。
2．種別、細別で内訳が必要な場合は、「工事出来形内訳書」を添付するものとする。